

平成21年度 職員提案一覧表

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
1	実績提案	名札の変更で入所者にやさしさを	・名札をチューリップ型のビニール製にすることにより危険が少なくなり、柔らかな雰囲気となった。
2	自由提案	職員提案制度の実施方法について	職員提案制度の募集も常時行い、評価を時期限定とした方がよい。思いついたらすぐ実行、提案という癖を全職員が持つきっかけとなる。
3	自由提案	ISO14001に伴うゼロエミッション活動について	本庁、出先機関での廃棄物リサイクル方法が不明確であるため、廃棄物の分別を細かくし、ゼロエミッション運動を推進する。
4	自由提案	ワンストップフロアの設置	ワンストップ窓口の拡大が必要。証明書の交付、申請書受理窓口、障がい者及び高齢者相談窓口を1階に集約することにより市民の移動範囲が狭くなる。エレベータ利用が減り、電気使用量の削減。窓口業務の軽減。
5	実績提案	手書き書類の削減	予算流用伺いの理由などは、手書きで入力する必要があるため、起案文書の手書き部分を、ワードで入力できるレイアウトを作成。廃棄紙2件で1枚程度の削減、2件で5分の時間短縮。2件で1分の決裁時間短縮。
6	実績提案	各種講座チラシ(色紙)の裏面使用で、紙の削減	各機関からのチラシで裏面白紙のものをコピー用紙として使用したり、厚紙をファイルの間仕切りとして使用し、コピー用紙・古紙の大幅な削減となった。
7	実績提案	政党要望事務の迅速化	各課照会において担当課の割り振り・回答の再編集・製本に時間が必要であるが、昨年度の要望・回答内容をDBにより簡単に検索・参照できるようにした。
8	実績提案	ひと工夫の日の設定(毎月19日)	毎月19日と「ひと工夫の日」と設定し、課内で自分の仕事を見直す日とし、課内のさらなる事務改善意識の高揚となった。
9	自由提案	市長から「ありがとう」カード	対象者の元へ市長が直接カードを届け、職員の努力や研鑽について、時機を逃さず、市長がねぎらい、謝意を伝えることにより、職員の意欲を高められる。
10	自由提案	事務所の窓の外側にグリーンカーテンを設ける	窓の外側にネットを張り、アサガオ等の植物を植え、ネットに這わせ日陰を作り、若干であるが電気料の節減になる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
11	実績提案	学校宛調査・報告等に係る事務負担軽減の取組	教育委員会各課で行う学校宛調査・報告が多かったため、調査・報告に関しては、教育委員会内各課で見直しを行い、学校の事務負担軽減に取り組んだ。平成21年度の学校宛調査・報告は36.5%改善。
12	自由提案	来庁者向け駐輪場の利用促進	現在、庁舎北側にある来庁者向け駐輪場は利用率が低いので、職員駐輪場の壁面や床のタイル面に、駐輪場と表記、矢印などで誘導し、先にも駐輪場があることを知らせる。
13	自由提案	古封筒の再利用について(庁外発送の封筒にも活用)	庁外用の封筒にも古封筒を活用し、資源節約や経費節減を図る。各課の「古封筒の在庫」が減り、封筒購入費用を削減できる。
14	実績提案	ミス報告書の作成	ミス報告書を作成し、所長に提出し、発生状況や後処理の対応を把握できるようにした。集計により傾向が把握でき、対策が立てられる。月に一度のミーティングで報告を行い、ミスが減った。
15	実績提案	機密文書削減	窓口で市民に住所や名前を聞く際に、メモ用紙を使用していたが、卓上のホワイトボードに記入してもらう事で、目の前で消せ、市民にも安心感を与え、機密文書の削減、『もったいない運動』の推進にもつながった。
16	実績提案	日付印の間違え防止策	証明・出納・仮ナンバーの日付印を毎日変えているので、日付確認表を作り一目で分かるチェックシートを作成。
17	自由提案	道路命名権販売による収入増と道路環境の向上	道路命名権の販売により、企業、団体のイメージアップが図られ、地域住民道路の環境が向上するメリットを受けられる可能性があるとともに、不景気で税込等が落ち込んでいる中、増収が見込める。
18	実績提案	申請書類の整備とホームページの改修	県の権限委譲業務と、市の許認可等業務の各種申請書様式で重複していたものを、要領を改正し統一。また、HP上に介護保険事業者向け専用ページがなかったが、7月に改修した。
19	自由提案	宇都宮メーリングリスト	メーリングリストにより、市民(事業者)がほしい情報がホームページ等に掲載された段階でダイレクトメールでお知らせすることで、サービスの向上になる。
20	実績提案	庁内照会回答事案の統合(一本化)	これまでは、実施計画要求の準備として行う「各種見積に関する庁内での照会回答」について、各見積の担当課個別に実施していたが、事務を一本化し、庁内への照会通知と、回答期限を同時化した。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
21	自由提案	「お掃除奉行と三機(?)交代」制度	「お掃除奉行」を任命し、清掃業者立会いのもと、掃除結果をチェックする。共有備品として掃除機を三機と、大掃除セットを購入し、各課が交代制で使用できるようにし、清掃の品質向上。清掃コストの削減。
22	実績提案	職員電話番号簿(データ)における簡易検索機能の付加	・職員録印刷前の庁内あて記載事項確認用のExcelデータを加工し、部局→課室→職員と階層化することにより、検索しやすく、庁内電話番号簿を職員各人が所有・使用することが可能になった。
23	自由提案	ミヤリーキャラ弁で食育向上を	・市制110周年記念マスコットキャラクターのミヤリーの使用基準の中には食品を入れ、「ミヤリー」のキャラクターをキャラ弁にしたコンテストを開催してはどうか。
24	自由提案	城址公園の駐車場をワンコイン負担に	・城址公園のPRや利用者のために、駐車場を無料化したが、付近住民の私物化も懸念されるため、当面1時間以内無料とし、以降時間に関係なく100円の負担としてはどうか。
25	自由提案	市役所庁舎内保育所の設置について	乳幼児のいる職員のために、市役所庁舎内に保育所を設置し、職員に時間と心に余裕ある子育て環境を整える。
26	自由提案	長期登録車両実態調査について	他課の協力により調査を実施しているが、日程等については担当が決定しているため、協力課の調査日程に合わせる。
27	自由提案	課税台帳の保管について	4段式キャビネットに保管している、紙ベースの課税台帳の内容を、端末等で確認できるようにする。
28	自由提案	窓口を延長している職場等について	窓口を延長している職場近くで私的な話を市民の方にも聞こえるような声で、しゃべっているため、残業をしないのであれば、窓口を延長している職場近くから離れる。
29	自由提案	緑化推進について	植物選定情報を提供。施設や個人の庭に奨励金や補助金を交付し、グリーンフィンガーの育成に貢献していく。公園や庭のアイデアコンテストを行い、緑の育成について市民の理解を深めていく。
30	自由提案	会議マイクシステムの導入による聞き取り漏れ防止&会議時間の短縮、議論の充実	答弁打ち合わせ会議や審議会・検討会における発言の聞き取りを確実にするため、会議マイク(別添イメージ)を設置し、発言を聞き取りやすい環境を作る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
31	自由提案	様式の活用により会議をより効率的に動かす	会議の運営についてのルール化を図り、会議を開催する際には、様式に記載し、参加者に配布するとともに、ホワイトボードに貼るなど様式等を利用しながら、会議の効率化と生産性の向上を図る。
32	自由提案	パソコンやザイムス操作の技術集を全庁的に共有する	パソコンやザイムスの操作に関する悩みを職員から吸い上げ、解決方法を集約し、技術集を取りまとめ、その技術集を職員にフィードバックする。
33	自由提案	職員の作業の分担(仕事の平準化)	各課室各グループ毎の平均退庁時間を把握・算出し、恒常的に残業時間が慢性化しているラインは、その業務方法を検証の上、当該業務を同じ課室内の他ラインに業務の振り分けるなど、業務の平準化を図る。
34	自由提案	指名・選考委員会における検討順番の変更	指名・選考委員会(教育委員会内)での処理・検討順番を、機構順(課ごと)から提出順とする。毎回決まった課の職員のみが順番待ちを強いられることがなくなり、不公平感がなくなる。
35	自由提案	指名・選考委員会における検討順番の事前公開	指名・選考委員会事務局が、前日までに委員会での順番(おおよその検討開始時間)を公開し、途中入室を認めることにより待ち時間が大幅に短縮される。
36	自由提案	物品・器具・機材等のレンタル制度	使用していない物品類をホームページ上で公開し、部・課を超えて物品を流通させる。
37	自由提案	本庁舎駐車場、過去の利用状態のインターネット掲示	本庁舎駐車場の、利用実績や、過去の混雑状況をインターネット(携帯サイト)に掲示することで市民が、混雑しそうな日を避けて来庁することが出来るようになる。
38	自由提案	本庁舎駐車場の利用状態のインターネット掲示	本庁舎駐車場の状態(空き〇台程度・満車〇分待ち)をインターネットに掲示し、携帯サイトでも閲覧できるようにすることで、混雑している時間帯を避けて来庁することが出来るようになる。
39	実績提案	議会一般質問答弁書作成事務の効率化	総務担当における議会の答弁書作成に関する業務について、部内ルールにもとづき、資料の統一化やマニュアル化により、事務の効率化を図った。
40	自由提案	登録口座の導入	市税などの口座振替や還付金などの戻し入れの手続で、一度市へ申請した(登録した)口座内容の情報について、財務情報システムなどを活用し、共有することにより、手続きの簡素化を図る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
41	自由提案	幼児一時預かりサービス	窓口課の繁忙期においては、庁内に幼児一時預かり所を設け、来庁者がゆっくり安心して、効率的に手続きを行えるようにする。
42	自由提案	各課における主な業務内容の表示について	各課の窓口には、課名、職員の座席表などが表示されているが、名前だけでは市民も解りにくいので、窓口に課名のほか業務内容もあわせて表示する。
43	自由提案	クリップの色を変えて能率アップ！	浄化槽補助金申請に係る現地調査の、申請書を綴じているバインダークリップの色を変え、現地調査が必要な申請書を一目でわかるようにする。
44	実績提案	効率的・効果的な環境調査のあり方の検討	河川及び地下水の水質監視業務委託について、水質汚濁防止法に基づき、河川・地下水調査の効率化を図った。3事業5委託を一本化し、採水及び分析を効率化、合理化業務時間の削減。
45	自由提案	車椅子用の空気入れの設置について	本庁舎等に車椅子は配置されているが、空気入れは見たことが無いので、車椅子の方も利用できる空気入れ設置を進めてはどうか。併せて探しやすい表示も必要。
46	実績提案	「学校事件・事故に係る対応マニュアル」の作成	学校において緊急性・重大性の高い事案が発生した場合の、対応の基本や報告様式、チェックリストなどを盛り込んだマニュアルを策定し、効果的で効率的な事務処理が図られている。
47	自由提案	職員の労働時間の適正管理	労働時間の管理システムがなく本人任せで、紙のみの管理のため、実際の労働時間と給与とで、一致していない恐れがあるので、勤怠管理システム(Web)と残業管理表(紙)との2種類を導入。
48	自由提案	作業着の再利用	太って着られなくなったり、腕を通してないタンスの肥やしになっている作業服を、あまり作業着を持っていない、若手職員や事務系の職員にリユースすることにより、作業着の購入費を削減する。
49	自由提案	職員の階段利用の推進	月2日程度の「階段利用推進デー」、または「階段利用推進週間(月間)」などを定め、全庁掲示板でPRすることにより、職員の階段利用に対する意識高揚を図り、併せてエレベーター利用の抑制を図る。
50	自由提案	市民及び職員の健康のため徹底分煙化(庁舎内禁煙)の推進	喫煙所の出入口より非喫煙であるはずのフロア内までタバコの臭いや煙が漂い、非喫煙者の受動喫煙防止になっていないため、喫煙室の設置場所や徹底分煙の機能向上を図る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
51	実績提案	手書きの一文で相手に心を開いてもらう	地権者(市民)へ書簡を送る際、パソコン打ち出しの説明書や案内文の添書のほかに、ちょっとした手書きの一文を添えることにより、興味・関心を持ってくれて、ほぼ期待通りの返信が得られている。
52	自由提案	市税等納付書様式の統一	市税を納付する際、納付者に払込書(納付票)を記入してもらっているが、すべての納付書様式を納付書、収納取扱場所控、領収証書の3者用の様式とし、納付者の煩わしさを軽減する。
53	実績提案	花と緑でおもてなし	出先機関等では、観葉植物のレンタル等が認められていないが、職員や地域住民に、株分けして増えた観葉植物や鉢花を持参してもらい館内に飾り、来館者から好評を得ている。
54	実績提案	教育情報システム上への学校向け掲示板の設置	教育委員会と小中学校を結ぶ教育情報システムを、庁内LANの全庁掲示板にあたるような教育委員会掲示版、学校からの掲示板などの機能を設けることにより、全校や全教職員に伝達する仕組みを設けた。
55	実績提案	教育センター教育資料室の資料貸出件数UP	教育資料室の資料の貸出サービスについて、教育情報システムによる定期的な情報発信と貸出方法の改善(プログラム改修・資料の逡送)により、新規利用者の掘り起こしにつながり、教職員の自主研修に貢献できた。
56	自由提案	職員証のケース、及び「宇都宮市環境方針カード」の改善	複数のポケットのある商品を配布し、環境方針のサイズを変更することで、職員証が取り出しやすく、また取り出したときに他のカードを痛めることがなくなる。見た目がすっきりし、好印象である。
57	実績提案	市民税県民税・当初納税通知書の課税説明の工夫について	税制改正による納税通知書の様式変更を機に、一覧表を1ページ設け、住民税と所得税の控除額の違いが一目でわかるように工夫した。電話による問い合わせなどの際に、相手に説明するのに特に効果があった。
58	自由提案	個人市民税・県民税の特別徴収の推進	特別徴収未指定事業者に対して指導を徹底することにより、特別徴収事業者への移行を図り、ひいては市民税・県民税の収納率の向上につなげる。従業員の負担軽減というメリットもある。
59	自由提案	退庁時間の明示による超過勤務の縮減	各係の職員行動表(ホワイトボード)に、本人が当日の退庁予定時間を毎日明示する。超勤時間の計画的な執行と縮減について、職員各々の自覚を促すことができるとともに、退庁しやすい雰囲気も醸成される。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
60	実績提案	課税ファイリングシステムの導入	課税資料を高速スキャナーで読み取りサーバに保存し、手元の端末で見られるシステムを導入した。業務改善や迅速な窓口・電話での対応、バインダー購入費の削減につながり、スペース削減も期待できる。
61	自由提案	庁舎内の迷子のお知らせについて	「迷子のお知らせ」の庁舎内放送が時々あるが、『迷子となっている幼児を探している』のか、『幼児を保護していて保護者を探している』のか、わかりやすくする。
62	自由提案	郵便物取り扱い業務の外部委託	郵便業務を民間業者に業務委託を行い、基本的には、各部署で行っている仕分け業務は廃止(または削減)し、各部署にポストを設け、職員は通数のみ記録し、投函する。
63	自由提案	調査票の電子ファイル化で事務の効率UP & 収納場所の確保を！	毎年紙調査票の枚数が増え、保管場所を確保するのが容易でないので、調査票の電子ファイル化、及びGISとの連携運用。
64	自由提案	消耗品物々交換掲示板	・各課の消耗品で、欲しい物品と、その代替として提供できる物品を掲示し、物々交換できるPCサイトの掲示板を作成し、運用する。
65	自由提案	宇都宮城址公園の知名度アップ大作戦	土塁でメンテナンス作業を行う業者に忍者の格好をして作業を行ってもらい、新たな観光スポット「忍者がでる公園」としてPRし、宇都宮城址公園の魅力と知名度をアップさせ、訪れる人を増やす。
66	自由提案	冷暖房設備の効率化、天井の高さ3m以上の施設に対応	天井部にシーリングファンを設置し室内の温度を均一な環境にする。
67	自由提案	職員用宇都宮市プライドアーカイブの構築	一般の市民等に対して「宮カフェ」というブログを立ち上げたが、市職員に関しても、気軽に情報提供や意見交換をできるよう、グループウェアの中に「(仮称)職員用宇都宮市プライドアーカイブ」を立ち上げる。
68	自由提案	職場交流研修の実施	自分の将来のキャリアを考える上で、より多くの職場を経験するため業務が繁忙でない7～8月頃などに、所属するところではない職場での業務を短期間経験させる研修を実施する。
69	自由提案	時間外勤務の事前命令徹底で超勤時間削減	時間外勤務命令は、事前に行うことが原則であるが、それを徹底し、夕方のミーティングなどで、係長が必ずグループ員の超勤予定時間と予定業務を確認することとし、確認のための確認票を作成する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
70	自由提案	「掃除時間」の設定で職場環境の向上	月に1回程度、最終日の15分間を、「掃除時間」と設定し、窓口職場以外の職場では、一斉に整理整頓と執務室内の清掃に集中する時間とする。(窓口職場では、所属の状況に応じて、時間を調整して行う。)
71	自由提案	職員図書室(学習室)の設置	自律行動型職員の育成のためには、職員の自主的な学習の支援が最も重要であるため、職員図書室を設置する。
72	自由提案	全ての公共施設での壁面緑化の実施、及び雨水利用のためのタンク設置について	・現在、本庁舎南側に壁面緑化を試験的に小規模ながら、実施しているが、夏場の暑さ対策として、地球温暖化を踏まえ、公共施設に段階的に壁面緑化を進め、将来的には全ての公共施設で実施する。
73	実績提案	電子計算機室入退室管理方法の見直し	入退室管理システム(手のひら静脈認証)を導入し、基本的に電子計算機室入口は常時施錠状態とし、システムに登録された人しか入室できないようにした。
74	自由提案	名札を扉に貼り付けて節電	各実験室の前に入室札(名前)を設置し、現在の使用者が誰であるか判明しやすくする。業務の中断や実験室の使用立上げ(検査準備、機器の通電時間など)の節電に役立つ。
75	自由提案	コピー用再生紙の減量について	庁内会議資料の書式変更と併せ、印刷用ソフトウェアを導入することで、事務マニュアルの小冊子印刷やまとめ印刷などの機能を活用したコピー用紙使用量の削減が可能となる。
76	自由提案	情報公開請求に対する事務効率UP	工事の設計書及び設計図の写しを一箇所に整理・保管し、情報公開請求が出された場合に閲覧させる。必要であれば閲覧者が複写を行うことで設計書を複写する経費および業務時間の短縮ができる。
77	自由提案	“宇都宮市民憲章”“宮っ子の誓い”のマウスパッドによる職員啓発	マウスパッドに“宇都宮市民憲章”、“宮っ子の誓い”を印刷し、職員に配布し、イベント用のノベルティとして市民にも配布する。
78	自由提案	夏季期間中における軽装化に合わせた運度靴の着用促進について	「ノーネクタイ」「上着の非着用」に併せて、通気性の良い運動靴の着用を推奨する。基本的なドレスコードとしては扱わず、あくまで推奨ということで推進する。
79	自由提案	・座席表様式の庁内統一	レイアウト様式及び座席表に記入する内容を全庁統一にする
80	実績提案	月例業務一覧！	・毎月の定例業務について、業務種別ごとに一覧表に整理し、チェック表として活用しており、異動の際の引継ぎ書類としても活用できる

No.	提案の種類	提案テーマ	要 約
81	自由提案	昼休みの電気消灯管理	・スイッチオフデー時のように、昼休みの一部消灯も、中央管理室において一斉に実施する
82	自由提案	BOOKポストによるCD・DVDの返却	図書館でCD・DVD等の資料貸し出し時に、希望者には緩衝材入りの入れ物を渡し、BOOKポストでの返却を可能とする。
83	自由提案	おもてなしの心がみえる公園	・公園の標識を分かりやすく表示し、入り口付近に駐車スペースを設ける。表示を改善するほか、園内の案内図を大きく分かりやすいものに改善する。アドベンチャーU付近の駐車場や入り口・園内などの表示を改善する。
84	自由提案	見える化日報	毎朝グループでその日のスケジュールについて確認していたが、メモ感覚で簡単に入力でき、業務状況を共有することができる。
85	実績提案	高い返信率を確保のための返信用封筒の活用	依頼文に、郵便切手を貼付した返信用封筒を同封することにより、相手方に「返信しなければ切手代が無駄になり、失礼」という意識を植え付けることができ、より高い返信率が期待できる。
86	実績提案	ファイル在り処の可視化	業務内容を記したマグネットを、各キャビネットに張り、ファイルの位置を可視化。課内職員全員が、ファイルの在り処を確認することができる。ファイルの位置の変更に合わせて移動することができる。
87	実績提案	契約と同時に境界協定の締結を	事業用地の土地売買契約締結時に併せ、境界協定書を締結し、書類作成などの作業を減らすことができる。また、相続・売買などによって、将来起こりうる境界紛争を防止することができる。
88	自由提案	図面のファイリングで時間短縮を	書棚や図面ケースに附番し、番号毎に目次を作成し、最新図面に更新されたことが分かるように、更新履歴も併せて作成しておくことで図面等を探す手間を省き、業務時間の短縮を図れる。
89	自由提案	不快指数を下げよう	市庁舎の冷房温度設定が28度であるため、部署によっては暑いところがある。除湿機を設置し、例えば湿度を15～20%下げると、室温を2度下げると同じ効果が得られる。
90	自由提案	雨傘用ビニール袋の廃止を	北正面玄関に設置されている使用済みの雨傘用ビニール袋はゴミになってしまうので傘のしずく取りとして、「すいとるクリーン」の設置をする。ゴミの削減にと、ランニングコストの削減もできる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
91	自由提案	保健所車両の一括管理システム	各課個別所管で管理が充分でない保健所所有車両について、庁内ランを用いて利用状況を確認できるようにし、全体管理を保健所総務課で行うことで、効率的な使用と適正な管理が可能になる。
92	実績提案	転入通知の確認方法を変更することにより事務効率UP	住基ネットによる転入通知情報の確認作業を、住基端末による全件確認から市民課住民Gでの一括したリスト確認に変更することで、地域行政機関のものを中心として全体の作業時間の短縮につながる。
93	自由提案	各部局ごとに広報官を配置して「見える市政」を！	1名で負担が大きく、一般住民の認知度も低い「広報官」を各部局に配置することで、発信力が弱いという本市の弱点を克服し、また、市民等に対して市政を分かりやすく、より身近なものとして捉えていただける。
94	自由提案	地区市民センターでの授産品の販売	地区市民センターでは営利目的の施設使用を認めていないが、障がい者施設や地域のまちづくり組織による飲食物の販売を例外的に認める。障がい者の就労条件の向上やまちづくりの機運醸成が図れる。
95	自由提案	職員提案内容について、補足説明を行う機会の付与	職員提案の意図した内容が関係課に充分理解されない場合に、補足説明する機会がない。委員会評価前に担当課回答を一度提案者に伝え、趣旨が伝わっていない場合には、再度説明の機会を与える。
96	自由提案	過去の提案の敗者復活表彰「これって、前に提案されてたよね」	過去に提案され、進行管理対象提案となっていなくても数年後に実現されたものがある。これに何らかの評価を与えることで、提案者の励みとなり、今後の提案意欲向上につながる。
97	自由提案	全課の事務概要や議会事務局の市政概要をノーツに掲載	各課の事務概要や議会の市政概要は各課の豊富な情報があり、ノーツ上にデータベース化することで、問い合わせへの対応時間やメールの送受信の費用を削減でき、迅速な市民対応も可能になる。
98	自由提案	宇都宮市をNHKの朝ドラの舞台に	宇都宮市を舞台にした朝のテレビ小説を作成してもらえよう、NHKに働きかけ、放送に併せイベント等を開催する。半年間毎日市をPRすることができ、イベント開催でさらに知名度を上げ、集客力も向上する。
99	自由提案	トビダス美術館(巡回)in地区市民センター	作品を見るには美術館まで出向かなければならないことから、地区センに特設展示室を設け、作品を展示する。あわせて各種講座を実施し、芸術に親しめるようにするとともに、美術館の訪問機会を創出する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
100	自由提案	公用車駐車ビルの有効活用	公用車出庫後の駐車ビルを出先機関の公用車用に開放し、帰庁時間までは置けるようにする。駐車場確保の時間等の業務短縮につながり、来庁者駐車場に置くことがなくなることで市民サービスが向上する。
101	自由提案	16階レストランの混雑時間以外の会議スペースへの活用	会議室の確保に苦戦する状況であるため、混雑時間帯以外の16階レストランを懇談や小規模な打合せ等に時間貸しする。打ち合わせスペース確保や庁外会議の移動にかかる時間の削減等が図られる。
102	自由提案	職員の座席配置見直しによる顧客対応速度アップ	窓口担当者が来所した市民に即座に対応できないことがあるため、後方職員についても窓口を向いて座るような配置にする。スピーディーな対応が可能になり、おもてなしのこころをアピールすることもできる。
103	自由提案	本庁舎内の会議室の有効活用について	予約済の会議室が実際に利用されない状況もあるため、当日最後の時間帯の予約課が会議室の整理整頓や清掃に責任をもつなど、不要な予約は極力削除するインセンティブとなる仕組みを取り入れる。
104	自由提案	業務用携帯電話の導入	訪問調査等で頻繁に外出する生活保護ケースワーカー全員に、業務で使用できる携帯電話を配布することで、効率的な業務遂行、職員の不安やストレスの解消、被保護者の安全確保等につながる。
105	自由提案	工事設計書の閲覧及び写しの交付に係る手続きの簡素化について	処理に時間を要する工事設計書の写しの交付請求が多く業務を圧迫している。常時閲覧可能にしたりHPに掲載することで、即時の情報取得、職員の作業時間削減、情報公開書類のコピー代削減につながる。
106	自由提案	情報公開手続きを簡略化にすることについて	数多くの金入設計書の情報公開請求を、その度に起案・決済の手続きしているが、各請求者が自由に閲覧及び写しの交付を受けられるようにする。複写機使用料・用紙代や手続きに要する時間・人件費を削減できる。
107	自由提案	空き会議室を有料自習室にすることについて	市施設の空き会議室等を有料自習室とすることで、学生や社会人の学習環境の向上等に役立てることができる。人及び時間単位で使用料を定めることになるので、人件費や光熱水費以上の歳入が見込める。
108	自由提案	閲覧用設計書の簡素化	HPでも公表している工事発注時の単抜き設計書を、片面印刷から両面刷りにすることで、紙・トナー代等を減らすとともに、紙を減らすことで環境配慮にもなる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
109	自由提案	公用車による事故を防止するために	公用車の事故防止と安全運転の心掛けを外部にアピールするために、車両の後部等に運転者名の入ったステッカーを付ける。交通違反抑止のほか、他の官公庁や民間企業への更なる波及効果も期待できる。
110	自由提案	宇都宮市スイッチオフデー	スイッチオフデーに公共施設や屋外の街灯以外の電気をすべて消すことにする。自分たちもエコ活動に参加しているという喜びを持ち、市民全体でエコに対する関心を高める。
111	自由提案	農業委員の食糧費を報酬に組み入れる	農業委員の現地調査時の昼食で、既存の領収書を発行しなおしてもらったことが多いが、待たされる他の市民のクレームがあるため、農業委員の報酬に食糧費を組み入れたり、軽易な領収書でも認めるようにする。
112	自由提案	「基幹システムの再構築」 基幹システム運用に要する経費の削減、行政事務の効率化及びサービスの向上を図るため、大型汎用(ホスト)コンピュータで運用しているシステムの再構築を行う。	基幹システムの複雑化・経年劣化や調達の自由度の低さの課題に対し、オープン系サーバやクラウド型のシステムを導入することで、複数のITベンダーの競争による経費節減や維持管理経費削減につながる。
113	実績提案	窓口事務マニュアルの定置化	窓口の多種多様な業務マニュアルに見出しを付け、ファイルケースに収納する。即座に手に取れ、スムーズな業務が遂行できる。
114	実績提案	証明書等交付時の処理	証明書等の交付時、「後で取りに来られます」、「要返却」等を標記したファイルを作成し、交付する書類をファイルしておく。これにより、市民の無駄な待ち時間を省いたり、行き違いを防止できた。
115	実績提案	中央レジ清算後の申請書の整理	レジ清算後の各種証明申請書等毎の見出しを付け、ファイルケースに収納する。これにより、出納担当者が件数や金額等を定期的に確認する際、対応がし易くなった。
116	実績提案	通送用書類の整理	各課の業務は受付後、各課ごとのファイルを作成し書類を仕分けしておく。通送簿に記入する際、書類を並べ換える手間を省き効率的な業務を図った。
117	実績提案	戸籍届出時等、必要書類のセット化	戸籍届出時(出生届、死亡届、転入届)等、必要な書類・パンフレットをセットにして手渡すことにより、必要な情報の提供及び申請漏れ等の防止が図られた。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
118	実績提案	自治体コード早見表	自衛隊関連の特定住所からの転出入が多いため、自治体コード早見表を作成することで、処理時間が短縮され、転出入の作業を効率よく行えた。
119	実績提案	テラーズマシン簡易操作マニュアル	実務にあったものがないテラーズマシンの簡易操作マニュアルを作成し活用した。操作が容易になるとともに、他の職員への確認もなくなり、全ての職員による出納窓口での効率良い対応が可能になった。
120	実績提案	手数料集計表	非効率で間違いやすい手数料の集計表を、財務情報システムへの入力しやすさや事務概要の資料作成も考慮して修正する。効率良く入力を行うことができ、集計の精度も向上し、作業時間の短縮も図られた。
121	実績提案	生涯学習センタースタンダードの作成で業務効率UP	生涯学習センターの役割や業務全般についてのマニュアルを新たに作成した。職員がセンターの役割や基本的業務に係る共通認識を持ち、基礎的業務の確実な遂行や新任職員のスムーズな業務につながった。
122	自由提案	市民にわかりやすい課名案内表示	課名表示板を、廊下と平行にカウンター上に設置する。また、色分けをしたり、各課の業務を表すシンボルマーク的なものを入れる。来庁した市民が、訪問先の課がどこにあるか一目でわかるようになる。
123	自由提案	市HPにおける申請書・届出書の形式変更について	現在はPDFでHP上に掲載されている申請書・届出書全てを、ワードまたはエクセルで掲載することで、市民の方が、申請書・届出書の入力を容易にできる。。
124	実績提案	無料配布物(介護事業所名簿)の内容を見直し、経費削減	介護保険事業所名簿の掲載情報を、利用者が必要とする最小限の記載内容に整理して文字を大きくした。印刷紙の減量、事務作業量の削減につながり、文字が大きくなったと好評である。
125	自由提案	支払業務の軽減 (市の請求書様式のホームページへの掲載)	市の様式の請求書をホームページに掲載してダウンロードが可能にし、同時に記載例も掲載する。市・業者(はじめての業者や慣れない業者等)双方にとって、事務の負担が軽減される。
126	実績提案	庁内LANのグループウェアの活用について	毎日、全庁掲示板を通じて照会や回答、書類の提出が数多くあるため、庁内LANに各グループ毎のグループスケジュールを設定した。監督職は職員の行動把握、業務の調整及び提出物の管理が容易になった。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
127	実績提案	行政計画データベースの作成	庁内LANにおいて事業計画のホルダーを作成したことで、共通的な情報が乏しかった、各課の事務執行、計画策定において必要な個別行政計画の把握が容易になった。
128	自由提案	雛形バンクで効率アップ	L字板、会場案内、名刺、庶務関係の表計算など、ワードやエクセルなどで作成した文書の雛形や表計算などの様式をバンク化し、庁内ランなどで公開する。文書作成の効率がアップし、時間が削減される。
129	実績提案	レッツ！！みやエコファミリー	「みやエコファミリー(家庭版環境ISO)認定制度」について、市立小中学校を通し、夏休みの宿題の一つとして申込の依頼を行った。小中学校11校から824件のハンドブックの申込依頼があった。
130	自由提案	自転車通勤でエコ推進	本市のエコ通勤を推進するため、近郊在住の職員に自転車通勤を奨励するとともに、ステッカー等の掲示による取組のPRをする。省エネの本市独自の市民啓発や職員の体力増進・肥満防止等に役立つ。
131	自由提案	庁内のエレベーター扉の衝突防止	エレベーター外に待機している人が、閉スイッチを押されて扉に激突する状況が見られる。扉の枠に鏡など人の存在が確認できるプレートを貼り付けたり、扉の開閉スピードを緩めることで衝突を防止する。
132	自由提案	公用車洗車代の節約	市の指定給油所に依頼すると洗車代が高いため、管財課でセルフのガソリンスタンドに指定契約をし、公用車を運転する職員がセルフのガソリンスタンドで洗車してきてもらう。経費削減効果が期待できる。
133	自由提案	庁内LANの手引書のチェックを	庁内LANの庶務マニュアルや手引書には内容が古いものや、間違いが訂正されていないものが混じっているため、チェックを行う担当を組織として設ける。マニュアルのチェックにより、事務処理ミスを防げる。
134	自由提案	コピー機の初期設定を「両面・ソート」に	プリンター使用の初期設定が両面を推奨されているので、コピー機の初期設定も両面に変更し、あわせてソートも初期設定とすることで、両面原稿を片面でコピーしてしまうミスコピーが防げる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
135	実績提案	鶴田第2土地区画整理事業地内の安全管理状況の掲示	工事箇所等を各担当者が把握し、口頭により上司報告していたが、課内に掲示板を設置し、気象情報、連絡体制等を掲示したことで、職員全員が情報を把握でき、担当者不在時でも緊急時の初動体制がとれる。
136	自由提案	複写機のコスト表示	各階の印刷室内に、複写1枚あたり、各課使用の用紙等のコストを表示し、また各階のカウント数を、月ごとに集計したグラフを全庁掲示板で公表する。無駄な複写・印刷を行わないよう、職員の意識が向上する。
137	自由提案	特別休暇(子どもの看護休暇)の見直し	職員1人につき年間5日の子どもの看護休暇を、子ども1人当たり5日間に変更することで、子育て支援や子育ての環境向上が期待できる。
138	自由提案	育児休暇明け職員の慣らし出勤	長期にわたる育児休暇明けの職員には通常出勤の負担が大きいため、程度にあわせた時差出勤の対応を行う。これで復帰した職員の仕事に対するモチベーションの維持や育児のためのゆとり時間が期待できる。
139	自由提案	ワークシェア	ワークシェアにより、決められた勤務時間内での業務を職員Aが行い、同様の業務を担当する別の職員Bを違う時間帯に対応させる。職員の健康面の改善やモチベーション向上が期待でき、雇用促進につながる。
140	実績提案	市民相談事案の検索時間の短縮	各年度に分かれていた市民相談事案のエクセルファイルを統合し、各項目をまとめて「ワード」検索できるようにした。検索時間の短縮など作業効率のアップにつながる。
141	実績提案	広報うつのみや「政策広報」の通常号への綴じ込み	ほかの広告にまぎれるなど、閲読率が低い「政策広報」を通常号に掲載することで、閲読率を高めると同時に、経費等の削減が期待できる。返信用はがきにより、市民の多種多様な意見もより吸い上げられる。
142	実績提案	指定管理者による施設の管理運営評価について	指定管理者による施設の管理運営評価について、評価の過程を明確にするための「評価シート」を作成して、部共通の評価方法を定めた。これにより、評価の透明性・公平性が確保された。
143	自由提案	1時間限定会議室の設置による会議室使用の効率化	会議室の不足が会議開催のネックになるなかで、使用時間を1時間に限定した会議室を数室分設定する。会議室の不足を大幅に解消でき、担当者の事務負担が軽減できる。懸案である事務事業の進捗も早まる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
144	実績提案	行事予定ボード欲張り表示で労働時間縮減	行事予定表に磁石式名札プレートで会議等出席者、年休取得者を表示したり、スイッチオフデイ等を全て黄色プレートで表示した。スケジュール調整や年次計画がたてやすくなり、計画的な業務遂行につながった。
145	実績提案	窓口センサーでお待たせしません	死角となっている窓口に「人感センサー」を設置したことで、チャイム音で来客が即座にわかり、職員の迅速な対応が可能となった。また、職員から窓口対応できるようになり、市民サービスの向上につながった。
146	実績提案	市民ニーズにあわせた昼休み窓口体制	昼休みに窓口が集中する傾向が出てきたため、12時から12時半を2名体制、13時から13時半を1名体制とした。窓口体制が強化され、お待たせする時間が短くなるとともに、職員も昼休みを取りやすくなった。
147	実績提案	手作り申請書ケースで大幅コスト削減	各種証明の申請書入れがA5のため、2つ折りにして入れている。プラスチックボードを用いた申請書入れを手作りしたところ、記載漏れが減り、待ち時間の削減につながった。既製品購入に比べて経費も削減できた。
148	実績提案	手順見直しで納付書切り忘れ防止	市税等の収納事務において、納付書の切り忘れ等を防ぐために、レジ操作前の早い段階で、金額確認次第、納付書を切り離す。切り離れた納付書によりレジ入力する。これで職員の注意力が働き、ミス防止に繋がる。
149	自由提案	行政ルート職員へのキャリア診断シートの活用	新たな分野での業務に不安をもつ行政ルート職員も多い。キャリアデザイン研修で活用していたキャリア診断シートを活用することで、少しでも本人の適性にあった分野を早期に配置し、能力を発揮できるようにする。
150	自由提案	健康づくりに一役、城址公園周回ルートに安全と走る楽しみを！！	城址公園の周回ルートの全路面に、蛍光等で一定の距離数を表示したり、道の境に蛍光色テープを貼る。このようなちょっとした面で、もっと過ごしやすい公園になるとともに楽しく健康づくりができる。
151	自由提案	将来計画に配慮した建築物の修繕方法	各部・課ごとの改築計画、使用計画等の全体像がわかれば、修繕工事に反映出来るため、建物使用の将来計画作成を各課に依頼する。改築時期により修繕方法等が変わり得るため、適切な修繕コストとなる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
152	自由提案	建物管理に関する委託業務を本課に集中し、市民サービスに専念できる地域自治センター、地区市民センターに！	地区市民センターの管理業務委託の予算を地区行政課に移管し、東西南北地区ごとにグループ分けして委託する。類似委託業務をまとめることで委託経費が削減でき、センター職員は業務に専念できる。
153	自由提案	階段における、さらなる安全性の確保	階段外側への手摺の設置、段鼻の踏み板と著しく異なる色使いへの変更、段鼻滑り止め部の先端への蓄光テープの貼付等の取組により、庁舎を利用する市民の階段事故防止、避難経路の安全性確保を図る。
154	自由提案	市民へのメール配信サービスの充実化	毎月、本市の最新情報やイベントPR等の内容のメールマガジンを、数回程度配信する。市民が情報を得る機会が増えるとともに、各種イベントについては参加者数の増加が期待でき、本市の活性化につながる。
155	自由提案	『宇都宮ジャズ』の情報発信とライブ活動の場の提供でジャズ知名度アップ	市として市民等にわかりやすくジャズ店舗等に係る情報提供をし、また、さらなる活動の場を提供することで、ジャズの知名度の向上や賑わいにつながり、また宮ジャズの浸透やプレイヤーの育成に寄与する。
156	自由提案	・窓ガラスの断熱コーティングによるエコ職場環境改善	窓ガラスを無色透明のまま断熱効果が期待できるコーティングを窓に施すことで、作業効率上昇による給与支出削減、冷暖房効率の向上、市民サービス向上につながる。他都市や産業界にも良い印象を与える。
157	自由提案	指名・選考委員会案件の説明について	工事案件については予算時に検討され認められたものであり、指名・選考委員会での説明は指名案件(委託、旧2町の工事等)及び特殊要因のある案件のみとすることで、時間短縮が図れる。
158	実績提案	電子ファイルの関係者のみによるネットワーク共有化	他人に見えない共有フォルダを作る方法を用いることで、コストをかけることなくファイル転送等のタイムロスをなくしたほか、リアルタイムでの全ての関係者によるファイル共有化を実現した。
159	自由提案	文書コピー時におけるコピー待ち職員への所要時間の声掛け	後続コピー待ち職員が来たら、コピー中職員が所要時間を伝達するマナーを定着させることで、精神的不安・怒りの軽減、行列によるタイムロスの縮減及び「他者へのこころ配りの精神」の涵養を図る。
160	自由提案	出先機関への電話の転送について	市民から出先機関に関する問い合わせがあった場合に、再度かけなおしてもらえないように、本庁から出先機関(外線)への電話の転送機能を追加し、市民サービスの向上を図る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
161	自由提案	コンビニトイレを公衆トイレとして認定する制度の創設について	公衆トイレは、建設や維持管理のコストの割に衛生状況や利用状況が思わしくないため、コンビニのトイレを公衆トイレとして認定し、維持管理費を補助金として助成する。建設費用等の抑制につながる。
162	自由提案	研修テキストの(職員用)HPへの公開	研修対象者以外が目にする機会の少ない実務研修テキストをHPにアップすることで、職員誰もが随時、最新のテキストに触れることができ、事務処理ミスの減少やより質の高いテキストの作成を図れる。
163	自由提案	職員採用ポスターの作成過程の見直し	人事課の担当者が作成する職員採用ポスターのキャッチフレーズ及び図柄を、庁内公募や新採研修の課題とする。多くの斬新なアイデアが集まることで質が高まり、間接的に応募者の増加等に繋がる。
164	自由提案	選挙事務の効率化	選挙事務のうち、単なる投票券の発行事務などに臨時職員を、また、開票作業については、人材派遣を活用する。選挙事務(事前調整等)の軽減、選挙費用の縮減、市民の雇用機会の拡充が実現する。
165	自由提案	トイレの水を節約するために	女子トイレで使用時の音を気にして水を2・3度流す者がいるため、水を流すのは一度だけにする旨の張り紙をしたり、流水音が流れる機器を設置する。トイレが利用しやすくなり、年間水道料削減にもつながる。
166	自由提案	出張時における市職員による宇都宮市のPR	市外出張を宇都宮市のPRマンとしての活動の場ととらえ、名刺に観光PR用の小さなシールを貼り地道に本市のPRを行う。シール作成費以外に費用はかからず、地道に本市のイメージアップを図ることができる。
167	自由提案	庁内クリーンアップ日～定期的な環境改善を行おう～	机の周り等に大量の書類が置かれたり、棚の上に消耗品が積まれている職場で、月に一度クリーンアップ日を設定し、定期的な環境整理を行う。書類検索の時間短縮や適切な消耗品購買発注等につながる。
168	自由提案	現在受付中である申請をまとめて市のホームページに掲示する。	現在受付中の申請がひと目でわかるようにまとめたページを作り、申請名、担当課、受付期間等を入れ、申請書のダウンロードのページともつながるようにする。問い合わせにスムーズに対応できるようになる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要 約
169	自由提案	通路照明の管理徹底	本庁舎内において、市民の利用頻度が低い通路照明は必要な時に点灯し、19時には支障にならない照明を消灯するなどし、通路の照明管理を徹底して行う。電気代の節約や職員の節電意識の向上につながる。
170	自由提案	庁舎セキュリティーの強化について	夜間休日の出入口を地下1階の警備員室のみに限定し、入退庁者の管理を行うことで、個人情報が増えている庁舎のセキュリティーに関する意識を向上させる。
171	自由提案	本市出身ミュージシャンCD視聴機器の設置	ロビー等に本市出身ミュージシャンのCDを視聴できる機器を設置し、市民にアピールする機会を設け、市を挙げて応援する。ミュージシャンを身近な存在に感じることができ、子ども達には夢を与えるきっかけとなる。
172	自由提案	年度途中における中規模人事異動の実施について	年度途中に中規模的な人事異動を実施することで、職場に適應できない職員の早めの救済や年度当初実施事業・強化事業への滞りない対応が可能となる。
173	自由提案	広報うつのみやの、多色刷り	欲しい情報が見つげにくい広報誌のうち、助成制度や手当での申請、市営住宅の募集等、期間がある記事等は、色刷りにする。お客様も記事を見つけ易く、広報誌が出ると問い合わせが多いので早く回答ができる。
174	自由提案	来庁者用キッズスペースの設置について	課題の多い現在の子ども用遊び場やベビースペースに替えて、正式なキッズスペースを設置し、併せて授乳室も整備する。保護者が安心して用件を済ませることができ、庁内での子どもの事故等の防止にもなる。
175	自由提案	ベビールームの改善	現在の利用しにくいベビールームを、利用しやすい場所に設置し、分かりやすい案内の表示、広さの確保、水道・給湯器の設置、子育て情報の設置などの改善を実施する。
176	自由提案	行政情報の広報手段等の一覧化	ポスター等の掲示物の掲示可能場所や、その他の広報や周知方法について一覧でわかるものを作成し、各部署において活用できるようにする。担当者の時間的な労力の削減につながり、効果的な広報ができる。
177	自由提案	洗面所・トイレからの情報発信	チラシ程度の大きさ限定し、洗面所の壁やトイレの中の壁にお知らせチラシなどを掲示する。目につきやすく印象に残りやすいこととあわせて、不特定多数の市民や職員にPRすることができる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
178	自由提案	中学生の制服バンク制度の取り組み	卒業をきっかけに綺麗な制服の寄付を呼びかけ、集まったものを整理して保管し、必要な生徒に提供できる仕組みを作る。もったいない運動の意識の向上や経済的困窮者等への経済的負担の軽減につながる。
179	自由提案	「電子職員録」で一発検索！	職員録データをエクセルなどのデータでノートなどに格納することで、職員録を探さなくても、いつでも利用できる。また、情報量も増やせるほか、ソートや検索機能を使って必要な情報を早く取り出せる。
180	自由提案	もったいないをなくそう！！（洋式トイレの紙便座シートについて）	エコ運動に逆行する洋式トイレの紙便座シートをアルコール消毒に変えることによって、エコ活動の取組をアピールでき、「見える形で」紙の無駄遣いがなくなることが実感できる。
181	自由提案	電話問い合わせに対するスムーズな対応	市民からの問い合わせの内容によってすぐに担当課がわかるよう、わかりやすく検索システムを作る。総合案内や警備員室でも担当課がすぐにわかり、他課へ転送したり、担当課を調べる時間の短縮になる。
182	自由提案	使用済み切手回収箱の設置	有効活用されずにある使用済み切手について、ポスターでの回収周知、回収箱の設置、広報でのPR等を通じて市民や職員の更なる協力を繋げていく。保健医療が十分に行き渡らない地域に医療支援ができる。
183	自由提案	使用しない会議室はキャンセルを！（会議室予約システムの改良）	新たな会議室予約システム開発に併せて、システムでの「予約」と「使用」の間に「確認」の行程を入れる。「確認」処理を行わなければ、予約は取り消されるよう設定することで、会議室利用の最適化が図れる。
184	実績提案	農業振興地域整備計画の適正管理に関する事務改善	農用地区域の除外・編入手続きについて、類似する様式を統一化したり、アクセスを使った様式に統一した。業務時間の短縮や、個々の案件情報を一元的に管理することによる係内の情報共有化につながった。
185	実績提案	「農業王国うつのみや」PR名刺の作成	宇都宮のポテンシャルや本市重点品目とその品質の高さを発信でき、名刺をきっかけとして相手との会話が弾んだり、職員一人ひとりが宣伝マンとの意識を持つことができる。
186	自由提案	エレベーター内の各課案内表示の追加	非常用（身障者用）エレベーターに掲示されているような各課の案内表示を、1～6号機にも設置する。来庁者に対するおもてなしの姿勢を示すことができ、高齢者や子どもにとっての利便性が向上する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
187	自由提案	分かりやすい誘導表示で市民サービスの向上	庁舎南側の広場の南側駐車場への階段とスロープの場所を案内する表示板を植え込みより高い位置に立て、文字の大きさも玄関から判別できる大きさにする。市民の方が間違うことなく、サービスが向上する。
188	自由提案	主要課への道しるべ	正面玄関付近から線を引いて、線をたどれば行きたい場所へたどり着けるようにする。線の色を何色かに分け「子ども関係はこちら」などの言葉を書く。建物に入ったときに用事のある課の目星が付きやすい。
189	自由提案	各種証明書発行の受付番号札の改善	証明書交付申請等で発行待ちの市民に、毎月発行している『広報うつのみや』に番号札を付け申請者に渡す。時間潰しができ、イライラ解消につながるとともに、市の行事や案内を周知することにも役立つ。
190	実績提案	承認お願いマスコットの活用	起案と同時に自分のマスコット人形にメッセージを持たせ、次の決裁者の机の上に置いておくようにした。別の仕事に集中できたほか、決裁が進まないストレスが無くなった。仕事は楽しく！も実践できた。
191	実績提案	仮ナンバーの長期未返納の防止	仮ナンバーの貸与時に、返納期限の日付を明示した案内を渡して、口頭でも説明するにした。未納件数が減少し、返納催促の電話や、文書での催促などの事務も減った。
192	実績提案	受付状態表示板の設置	受付状態を示す表示板を設置し、客側と職員側同時に、この窓口がどの状態なのかを示した。お客様の待ち時間を短縮するとともに、職員の手間とお客様へのストレスが軽減された。
193	実績提案	区画整理4課における書籍検索システムの構築	区画整理4課での書籍検索システムの構築で情報を共有化・一元化することにより、検索時間の短縮、重複購入の防止、スペースの有効利用等につながった。
194	自由提案	ウェブマップ上の検索性の向上について	区画整理事業完了地区において、換地図をウェブマップにマッピングできるようにすることで、謄本等の地番からの検索が可能となった。既存システムを利用し、担当課への確認なしで検索ができるようになった。
195	自由提案	名刺を使つての事業PR	印刷室にて名刺を作成する際に、『もったいない運動』や『宇都宮プライド』等のロゴマークも印刷できるようにする。名刺に貼る作業が省け、シールを他の目的に使用することができる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
196	自由提案	「地域コミュニティの向上」と「ごみ減量の推進」	市街地整備後にも地域活動が必要であり、また、建物移転に伴う引越しの際の不用品も多いので、使用できる物品を収集し「地区内フリーマーケット」を実施する。地域の交流の輪が広がり、活動資金も確保できる。
197	自由提案	文書管理システムの機能充実による事務改善	文書管理システムに、枝番の自動採番や複数書類の起案処理が一画面で入力可能となる機能、名簿一覧の帳票出力を可能とするなどの機能を追加する。各種作業が簡略化でき、紙代等も削減できる。
198	自由提案	本庁会議室予約システムの改善と有効活用	会議室予約システムを庁内ランで閲覧入力を可能とし、出先職場でも活用できるようにするとともに、保健所等出先職場の会議室予約についても連動させる。予約作業の簡略化と施設の有効活用が図れる。
199	自由提案	「ひとことカード」で職場内のコミュニケーションUP	日常業務の中でちょっとした気付きや伝えたいことを簡単に書きとめられる「ひとことカード」を作成し、お互いに配付するようにする。コミュニケーションの円滑化、事務改善案の掘り起こしにつながる。
200	自由提案	庁舎案内表示の文字色の改善	多くの一般市民が訪れ、優先度の高い部署の案内表示の文字色を、機構改革時に赤色等に変える。市民へのサービス向上が図られ、必要以上のエレベーター利用による無駄なエネルギーの消費が抑えられる。
201	自由提案	非常時におけるエレベーター内の備品設置	非常時に備え、エレベーター内のコーナーを利用し、専用の箱を設けその中に携帯トイレ、懐中電灯、飲料水等を入れておく。内部に閉じ込められた人に安心感を与え、落ち着いた行動をとることができる。
202	自由提案	母子保健事業の効果的な周知	母子手帳交付時に母子保健事業のリーフレット等を配布したり、医療機関と連携を強化し、乳児検診時に市実施事業の周知を強化していく。資料を保存版として活用したり、対象に合った事業を紹介できる。
203	自由提案	幼児健診のコスト削減について	健診時における看護師等について、現地集合・解散の希望を取り実施する。会場への往復で起きた自家用車の事故は保険でカバーする体制を整える。タクシー代削減や協力者の拘束時間の大幅な改善が図れる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
204	実績提案	サポートファイル「かがやき」の配付	障がい児を抱える親の会などの意見を参考に、全ての障がいに対応した「サポートファイルかがやき」を作成した。一貫した支援を受けるツールとなり、保育の場での共通理解や将来の就労支援等につながった。
205	実績提案	グループ内職員のコミュニケーションの向上を図る	別々の部屋で事務をとっていたものを、限られた空間を工夫して使い、同一の事務室に全グループ員が入れるようにした。お互いの業務に共通理解が生まれ、協力体制や情報の共有化等が図れるようになった。
206	実績提案	カンガルー教室学習会に参加できなかった保護者への情報提供	カンガルー教室利用者向けの学習会終了後、その内容をまとめて保護者への提示を行い、必要に応じて配付した。参加できなかった保護者や職員も、学習会そのものや内容について理解を深めることができた。
207	自由提案	政策形成研修Ⅲと連携した各課の懸案事項解決	政策形成研修Ⅲのテーマを各課の懸案事項から選定して研修を実施する。研修の実践的な実施効果、各所属の課題検討のための業務量減少、各所属の担当職員の人材育成力の向上等につながる。
208	実績提案	マニュアル作成による円滑な業務の引継ぎ、仕事の効率を上げる。	事業の一つの統計事務を進める手順マニュアル作成を行った。異動に伴うマニュアルを確認しながらの業務引継ぎ、口頭だけでは伝え難い部分の説明を進めることができた。
209	自由提案	宇都宮市夜間休日急診療所における受付業務の改善	受付後、中待合室に呼ばれるまでの時間を予測できる体制を整備する。番号札を配布し、「ただいま〇番までの方を呼び出しています」という掲示を行う。受診者の時間の有効活用や感染拡大の防止等につながる。
210	自由提案	機密性のある古紙をトイレトペーパーに	シュレッダの裁断紙片を入れるとトイレトペーパーができる機械を購入し、本庁に設置して、機密性のある古紙をトイレトペーパーにする。古紙処分の経費及びトイレトペーパー購入の経費が削減できる。
211	実績提案	保健師ガイドブック作成による宇都宮市保健師活動の共有化	保健師間の情報共有を図るため、現在の保健師活動、求められている活動等を内容とするガイドブックを作成した。全庁的な保健師活動の理解につながり、新採保健師へのレクチャーでも好評だった。
212	実績提案	旧備品を活かしたTEACCHプログラム(※)の一部導入 ～手作りの間仕切りで教室の構造化～	旧若葉園で使用していたロッカー等を活用して部屋の間仕切り等を行い、本来は多額の予算を必要とするTEACCHプログラムを導入する。自閉症の子どもの将来的な自立につながり、経費節減もできた。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
213	実績提案	カンガルー教室通室児対象初回配布リーフレット作成	カンガルー教室初回通室児の保護者に、担当者が口頭で行っていた子どもの発達の様子に関する簡潔な表現のリーフレットを作成した。通室の意義を適切に説明でき、子どもの発達への意識が高まった。
214	実績提案	学校版新型インフルエンザ対応マニュアルの策定	新型インフルエンザが発症した際の小中学校における具体的な対応策を盛り込んだマニュアルを策定し、各学校宛に送付した。当該マニュアルに基づく事前準備により、発症時に慌てず、かつ滞りなく対応できた。
215	実績提案	係内の超勤予定表	係内の超勤予定の一覧表を作成し、毎日回覧して、各自その日の超勤予定時間を書き込むことにした。4～6月の係の超勤時間は、昨年度に比べて12%減った。
216	自由提案	正面玄関前 時計のある広場のライトアップ	夜になると真っ暗になり、不審者が居そうな「怖い場所」になっている正面玄関前の広場を、市役所前の人通りが少なくなる午後9時頃までライトアップしておく。通りがかる人の恐怖心を解消できる。
217	自由提案	「旅行命令書」の名称変更	市民の誤解を防ぐ意味でも、「旅行命令書」を「出張命令書」に変更する。予算科目上は旅費となるが、職員が市民から不信感をもたれないようにする。
218	自由提案	電話をきる際はひと指そえて	電話での対応の際、丁寧な言葉づかいや説明は徹底されてきたが、電話をきる際にもひと指そえることにより、優しくきることが出来る。電話の相手方は悪い印象が残らない。
219	自由提案	ジェットタオルの導入	洗面台から出入り口にかけての床汚れを防ぐために、ジェットタオルを導入し、清潔な職場環境衛生の整備を図る。感染症予防やエコ活動にもつながる。
220	自由提案	コピー機、リソグラフの一枚あたりの単価表示によるコスト意識改善	無駄な印刷を防ぐために、コピー機等の本体ディスプレイ付近に一枚あたりの単価を表示しておく。経費節減意識が生まれれば、すぐに節減効果が数字として表れ、他の経費についても節減意識ができる。
221	実績提案	コピー室の美化促進	再利用ファイルを材料として以下のようなもの(注:当番表の案内札)を作り、コピー室当番が終わったら次の当番課に回していくように取り決めた。9階フロアの職員中心にコピー室清掃の意識が向上した。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
222	自由提案	餃子スタンプラリー！	市が認定した餃子店に、その店の特徴がわかる餃子スタンプを設ける。観光客に楽しみながら餃子を食べていただくことができ、全部のスタンプを押した人に特典を与えることで、一層興味・関心を持って頂ける。
223	自由提案	公用車にマグネットのイラストシートを張ろう！	公用車に宇都宮市をイメージさせるイラストが書かれた(餃子・カクテル・妖精など)マグネットのシートを張る。市民の方々にとって親しみやすく、そして興味・関心を持っていただける公用車になると思われる。
224	自由提案	文書管理システムにアラート機能追加で決裁スピードUP	文書管理システムにおいて、自分に順番が回ってくるとポップアップなどで知らせてくれるような仕組みを作る。決裁が滞らず業務のスピードがUPし、起案者が催促する必要もなくなることで、事務効率もUPする。
225	実績提案	窓口での個人情報保護	従来の市役所の窓口用机では他の相談者の会話が聞こえてしまう恐れがあり、課親交会費から、窓口用の衝立を設置し、個人情報の保護を図った。相談者がプライベートな相談を行いやすくなった。
226	実績提案	窓口でのおもてなしについて	窓口の整理整頓を気づいた人が行っており、特定職員の負担が大きかったが、新規職員5名により持ち回りで清掃を行うこととした。毎日欠かさず整理整頓され、相談者に不快感を与えることが無くなった。
227	実績提案	他課訪問の際の一声かけ	『〇〇課に行きますが、何か一緒に持っていくものありますか？』と課内に声をかけ、近場の課に手持ちする書類等を代行して持参するようにした。職員同志が協力して行うことにより、作業の効率化が図れた。
228	自由提案	表参道スクエアの有効活用	子供の遊び場のスペースを編成しなおし、低料金で子供を預かる託児スペースを作る。昔遊びを提供したり、民営化による保育士を再配置する。市街地への若年者誘致を図るとともに、市街地活性化につながる。
229	自由提案	エレベーターちょっとまって！NOボタン！エコ運動	エレベーターの降りる階の上下に停止ランプがある場合、停止階ボタンを押さずに、積極的に階段を利用する意識付けを行うためのステッカーをはる。待ち時間の短縮、省エネ等につながる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
230	自由提案	徴収金の口座振替を促進するため、振替依頼書の一本化する	口座振替の振替依頼書を一本化し、各課をはじめ金融機関等での奨励を強化させ、収納率向上と市民の利便性の向上を目指す。印刷経費削減に加え、市民からはどの徴収金を振替しているのか一目瞭然となる。
231	自由提案	情報カレンダー(行事予定)をHPで見やすくする	HPトップ画面に”情報カレンダー”のアイコンを作り、カレンダー1枚に情報整理したものを閲覧できるようにし、カレンダーからイベントの詳細にリンクさせる。イベントの認知度が上がり、参加者の増加が見込まれる。
232	自由提案	1人1か月1実務研修の実施による仕事習熟度の平準化	月に1回、在課年数が少ない職員が研修資料(実際のサンプルや法的根拠を盛り込み、ベテラン職員に確認をとる)を作成し、講師になって実務研修を行う。仕事の習熟度向上や業務の円滑化などが図れる。
233	自由提案	高齢者が多く来庁する窓口への補聴器の設置	高齢者が多く来庁する窓口には、補聴器を設置し、高齢者に自由に使用してもらおう。来庁者の満足度向上、繰り返しの説明減少による窓口事務の効率化、手続きの錯誤とそれによるクレームの減少などが期待できる。
234	自由提案	緑のカーテンの実施	各階の南側の窓を緑のカーテンで覆う。冷房温度の設定変更や超過勤務時間中の職場環境改善につながり、市が率先して温暖化対策を実行している姿勢を示せる。庁内の食堂などでも食材として利用できる。
235	自由提案	・徴収部門(保険年金課・納税課)に税務署等を退職した人材を採用してはどうか。	ノウハウが蓄積された徴税吏員のリーダーを育てるため、税務署等を退職した方を嘱託員として採用し、職員への滞納処分、訪問徴収、納税相談等の指導を実施する。徴収額の増加による財源確保が期待できる。
236	自由提案	一般職員の10月人事異動	年度切替時期の窓口は通常の場合より格段に混雑するため、窓口職場のあるところの一般職員については、10月異動を実施する。窓口対応が停滞なく実施でき、また、内部事務も円滑に進む。
237	自由提案	クールビズの拡大	期間の前後にも暑い日があることから、クールビズの実施を現行(7月～9月)の前後10日程度まで期間を拡大する。職員の事務効率があがるとともに、市民への環境問題に対するアピールとなる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
238	自由提案	コピー用紙の裏面使用の促進	各課の片面使用済みコピー用紙の過不足状況を全庁LANに掲示し、余剰がある課から不足している課へ提供できるようにする。有効利用による経費削減、用紙不足の解消、スペース不足の解消などにつながる。
239	自由提案	掲示板の整理について	庁内の掲示物に関するガイドラインを定め、それに基づき運用・管理を行う。庁者管理についての市民の信頼感を向上させるとともに、ポスター等を整理して掲示することにより、告知内容を理解しやすくする。
240	実績提案	各保健事業実施部署の事業計画を冊子にする	保健師の分散配置を踏まえ、保健事業実施部署から今年度の事業計画書を取りまとめ、冊子にする。市民への情報提供、他部署の機能や活動の理解、類似事業等に係る情報交換が図れる。
241	実績提案	文書管理システムのデータを活用した業務実績集計事務の効率化	検査結果の決裁を受ける際に、ルールにのっとり検査内容、検体数等を入力することで、文書管理システムの帳票出力機能を用いて集計が正確、容易にできる。集計誤差の確認作業に係る時間が短縮できた。
242	自由提案	総合案内版で思いやりの心	本庁南口から来庁した際に、総合案内がないため、現在地や行きたい部署が不明確であり、不便である。総合案内版を設置することで利用が便利になり、来庁者の負担軽減や時間の有効利用につながる。
243	自由提案	市庁舎正面玄関前の障がい者用駐車スペースの増設	正面玄関前の駐車スペースを再編し、障がい者用駐車スペースを増設されることにより、障がい者などがより市役所を利用しやすくなり、市民サービスの向上に繋がる。また、市民への効果的な意識啓発を図れる。
244	自由提案	来庁者に快適な空間を	市民ホールを2階吹き抜けの部分に作り、現在の市民ホールを事務・待合スペースにする。また、トイレや課の表示を大きくわかりやすくする。来庁者のイライラが減り、障がい者や高齢者にやさしい市役所になる。
245	自由提案	市民にやさしい市役所	1階に授乳室を設置し、オムツ替えができる場所を確保する。また、トイレの照明センサー時間を長くする。市民の方に心配りのある市役所としての印象を持ってもらうことができる。
246	自由提案	身体障害者用トイレの、使用有無の表示をわかりやすくする。	立位、車椅子の視線の両者から、一目で身体障害者用トイレ使用の有無が明確になる表示の工夫をする。円滑なトイレ利用や心くばりある市役所としての印象につながる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
247	自由提案	市民に分かりやすい窓口表示	総合相談担当と障がい福祉課の窓口がつながっているため、具体的に申請できるものを窓口に掲示し、区別をつける。案内板の横、下に業務内容を大きく貼り出す等により、市民にわかりやすい窓口になる。
248	自由提案	銀行ATMのトラブル防止大作戦！！	銀行ATMでトラブルの多い、電話が繋がらない際の問い合わせ先・メンテナンスの時間・忘れ物注意の張り紙等の掲示を行う。銀行のATMでも適切なメンテナンスを心掛けてもらうことで、市役所の印象が良くなる。
249	実績提案	ホームページの掲載方法について	既存のHPに情報を追加したため混在していた「市民向け情報」と「事業者向け情報」を、ページによって分けることで、業者への説明や今後の情報増加への対応が容易になるとともに、市民の利便性が向上した。
250	自由提案	女性用トイレにおける節水について	女性トイレでは外に誰かが待っている時に用を足す音が気になる場所であり、消音のために水を流すことも多い。トイレ用擬音装置を設置することで、節水や水道料金の削減、市民へのアピールにつながる。
251	自由提案	障がい者授産品のさらなる活用を！ ー市役所内での新たな販路を探るー	日常業務に密着した製品を授産品として開発・生産することにより、売上が安定した販路確保が可能となる。授産品を職員が身につけることで、市が障がい福祉に力を入れていることを内外にアピールできる。
252	自由提案	トイレにオムツ入れを	本市施設では使用後のオムツ回収をしていないため、トイレに置いていかれたり、ごみ入れに廃棄されてしまうことがある。オムツ入れを設置することで、衛生的に利用でき、子ども連れや高齢者も気軽に外出できる。
253	自由提案	トイレに音姫(メーカー名)を	トイレの洗浄について、使用時に流し、使用後に流す2度洗浄を行なうケースが多い。トイレに音姫(メーカー名)を設置することにより、洗浄回数が減らせ、節水につながる。
254	実績提案	社会福祉法人・施設の指導監査結果公表で福祉サービスの向上	社会福祉法人及び施設等の指導監査の結果を市ホームページで公表する。福祉サービスが向上するとともに、問題法人が指導に応じやすくなる。利用者にとっても、施設等を選ぶ情報として有意義に活用できる。
255	自由提案	献血一万本計画	全庁及び各課で献血目標数を設け、献血可能な職員に対し職専免で月1回以上献血するよう積極的に推進する。職員の社会貢献、市全体での活動推進、全国に誇れる実績づくり、職員の健康管理等が図れる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
256	実績提案	人事異動により経験者の人数が減少する4月から数ヶ月の間における、窓口の対応でお客様に快く理解を求める方法	年度当初の窓口混雑に対応するため、手製の番号札を作成した。記載台での職員の申請書記入指導や、窓口の全員体制を実施した。その後も案内板増設等をし、来所したお客様が理解を示す場面が多かった。
257	実績提案	知ってもらおう運動	大事なPRの機会を逸したことを受け、年間の広報スケジュールをたて、広報の時期や媒体の漏れがないことをチェックすることにした結果、周知漏れを防げている。
258	自由提案	職員用託児所(保育所)の設置	子育てしながら働きやすい職場環境を作るために職員用託児所を設置する。職員が安心して働くことができ、効率的な業務、出勤時間の遵守、子どもをもつ職員支援、少子化対策や職員の意欲向上につながる。
259	自由提案	開札後に金入り設計書を閲覧可にすることで情報公開請求数を削減する	指名及び選考委員会案件に持ち込む際に、もう1部閲覧用として金入設計書を作成し、開札後、業者が閲覧出来るようにする。事業課の情報公開に費やす時間が減り、業者側もよく検討して入札価格を算出できる。
260	自由提案	更衣室及び湯沸室の照明について	更衣室・湯沸室の照明に人感センサーを採用して、職員が利用していないとき自動的に消灯することにより、電気使用量を抑制し、電気料金を縮減するとともに、二酸化炭素の排出量を抑制することができる。
261	自由提案	市民宛の通知に心配りを	本庁から市民宛に通知を送る時には、電話番号の他に各課のフロアがある階数を記載することとする。経費をかけずに、市民サービスの向上を図ることができる。
262	自由提案	宇都宮城を結婚式の場として市民の皆様へ提供する。	栃木県が旧庁舎の昭和館を利用した結婚式を行って注目を集めたように、宇都宮市でも結婚式の場として宇都宮城を市民に提供する。観光資源のひとつである宇都宮城のPRとなる。
263	自由提案	選挙投票事務(名簿対象)の照合作業の軽減	選挙事務の名簿対象用の名簿にインデックスをつけて各投票区へ配布する。又は消耗品として、指サックとセットでインデックスを配布する。事務従事者の作業軽減や来場者の待ち時間の軽減につながる。
264	実績提案	社会福祉法人の基本財産の担保提供に係る審査基準と承認体制について	審査基準の明文化と、決裁区分と別に関係課長を含んだ審査会の設置を行った。透明性・公平性がより確保され、判断の妥当性をより確保した体制となった。副次的に、手続きも整理され効率化が図られた。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
265	自由提案	庁内表示の見直しについて①(1・2階を中心に)	もともと階が分かりにくい中、窓口の案内板が、一階なのか、二階なのか分かりづらい。窓口記号の前に階数の数字を付すことで、すんなりと理解できることが期待できる。
266	自由提案	庁内表示の見直しについて②(1・2階を中心に)	看板が上方にあり、席次表の課名も見にくい。カウンター前部に課名や担当業務を書いた紙を貼り、低目線での視認性をよくし、新たに買い換える席次表の課名はもっと見えやすい色の組み合わせにする。
267	自由提案	庁内表示の見直しについて③(1・2階を中心に)	トイレの案内表示が高いところにしかないため、壁面低くならずかもうひとつ低い位置に設置する。多機能トイレについては文字でも併せて表示する。表示をわかりやすくすることで、利用へのアプローチがよくなる。
268	自由提案	庁内表示の見直しについて④(1・2階を中心に)	トイレはセンサーによる自動点灯となっているが、その表示が小さいため初めて来庁する利用者が困惑している様子が見受けられるため、大きな文字で掲示する。
269	自由提案	庁内表示の見直しについて⑤(1・2階を中心に)	エレベータの利用について、ボタン操作や来るエレベータ表示について困惑している利用者、特に高齢者を見かけるため、エレベータの仕組み(「ボタンはへこみません」、「光っているエレベータが来る」など)を表示する。
270	自由提案	トイレでの表示の活用	1日の利用者が比較的多いトイレに市の情報を掲示し、周知・啓発を推進する。また、広告を掲示することにより、広告収入を得る。
271	自由提案	公共施設でマスク自販機の設置	マスクを忘れた公共施設長時間滞在者に対応するため、マスク自動販売機を設置することにより、感染症の自己防衛が図れ、安心して公共施設を利用できるようにする。また、自販機に感染症等の情報を掲示することにより、啓発活動にもつながる。
272	自由提案	城址公園の利便性の向上と障がい者就労支援	城址公園には休憩場所が少ないこと及び障がい者就労支援の店舗の集客が課題であることから、期間限定でも、城址公園内に障がい者が運営する喫茶店を設置する。
273	自由提案	城址公園の名物化(5月にお堀に大量のコイノボリをかける。)	城址公園には名物が少ないため、5月にお堀にコイノボリを設置し集客を図る。また、田川のコイノボリとをつなぐ散策コースを設定し、マスコミの注目度を向上させ、知名度向上、利用促進を図る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
274	自由提案	公園健康器具の利用促進	公園及び健康遊具の活用したウォーキングルートのコンテストやルートをまとめた冊子を作成し、市民の健康増進及び地域への愛着促進を図り、「健康の街うつのみや」「ウォーキングの街うつのみや」を目指す。
275	自由提案	トイレの水流調節	現在は、トイレの水量が弱く、数回流さなければならず、水の無駄使いや汚物残留など衛生的に問題となっているため、水量を適正に調整する。
276	自由提案	議会答弁打合せ時に紙に打ち出さず、PC上で行うことでの省資源化の取り組み	議会答弁書の部・課内協議時には、答弁書案を紙で打ち出して協議しているが、PC上で確認することにより、紙の削減などの省資源化を図るとともに、エクセル様式に統一することで、複数人での同時修正が可能となる。
277	自由提案	城址公園の名物化(城の土手の部分にシバザクラを植える)	城址公園には名物がないため、土手の部分に人気の高いシバザクラを植えることにより利用を促進させるとともに、郷土の誇りと認識させることができる。
278	自由提案	使命入り名刺	名刺の裏面を活用し、組織の使命を記載する。手渡した市民等に、組織の使命を容易に理解してもらえるなど、行政サービスの向上に寄与するとともに、職員本人が組織全般の業務に対して意識を持つようになる。
279	自由提案	ポスター再利用もったいない名刺	ポスターの裏面をA4サイズに切り、まとめてストックして、従来通りの方法で「もったいない名刺」を作成する。ポスターの再利用、もったいない都市としてのアピール、職員本人のもったいない意識の醸成が図れる。
280	自由提案	新人職員と教育担当職員(同じグループの先輩職員)とのコミュニケーションを図り、仕事上の悩みを解消し就労意欲を高めるための交換日記ノート(仮称・きぶな・きずなノート)を導入する。	不安を抱く新人職員に対し、教育担当職員とのコミュニケーションを図り、仕事上の悩みを解消するための交換日記ノートを導入する。新人職員は気軽に質問や相談しながら、仕事ができるようになる。
281	実績提案	チラシ・パンフレット等の整理整頓	毎日送付されてくる各種関係機関より配布用のチラシ・パンフレット等を帯状の紙で束ねることにより、散乱することが少なくなり、チラシを置けるようになった。掲示期限もわかりやすく整理しやすくなった。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
282	自由提案	こんなコピーはもったいない！	光が入らないように、白いコピー用紙を原稿の端に添えるなど、工夫してみる。不要な部分にインクが使われることを防ぎ、また、必要のない黒ベタをなくすことにより、見た目にも美しいコピーが出来上がります。
283	実績提案	部内における庶務研修の実施	定例監査の指摘事項の情報等を集約し、適正な処理方法や注意すべき事項などのミスの再発防止に向けた実務研修を実施した。処理内容の再確認、ミスの再発防止に向けた共通認識につながった。
284	自由提案	定額表にない旅費内訳書の掲示	各市役所や国際アカデミー研修所等など汎用性の高い旅費内訳書については、共通帳票などで各課が引用できるようにするか、定額表に載せるものとする。作成時間の短縮と記載・算出ミスの防止につながる。
285	自由提案	職員録に各課の配置階数掲載する	職員録の課名の隣に配置階数を記載することで、配置換えによるフロア変更などの際にも、窓口や電話による市民からの問い合わせに対し、迅速な回答が可能となる。
286	自由提案	「提出期限カレンダー」の作成	ノーツのカレンダー機能を活用し、提出期限日に依頼事項の入力と依頼文書や提出書類を添付した全庁的な「提出期限カレンダー」を作成する。提出期限事項が容易に確認でき、電話催促の手間等も省ける。
287	自由提案	安全・安心 AED操作マニュアルの全職員携行(ネームホルダー内に格納)	緊急事態でも機器を的確に操作できるように、コンパクトにまとめた操作マニュアルを全職員に配布し、AEDに対する関心と操作方法を常に意識づける。市役所や市職員への信頼感高揚とイメージアップが図れる。
288	自由提案	市役所及び出先施設等の放置自転車処理の担当部署の設置による一括処理	それぞれの施設が個別に行っている一連の放置自転車の処理事務を、担当部署を設置し一括処理をすることで、所有者調査に多大な時間をとられている各課職員が本来の業務に専念できる。
289	自由提案	パソコン起動 スピードアップで 能率アップ	起動の遅いパソコンの電源を抜いて管理せず、過去の状況に戻す。盗難等は警備の徹底で対応する。使用開始に要する10分程度で1日100万円の改善効果があり、起動停止にかかる損失も改善できる。
290	自由提案	パソコンを利用した個人情報の管理について	個人情報を含むデータを個人管理のパソコンのハードディスクには保存しないこととし、「ファイル・サーバー」の専有領域に保存することを徹底する。データ漏洩にかかる計り知れない脅威を未然に防止する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
291	自由提案	電話対応での市民満足度のUP	電話の対応は「市役所〇〇課の〇〇(氏名)でございます」と名乗ることを徹底する。「おもてなしの心」での対応が相手にも伝わり、市役所のイメージUPとなる。職員の責任感も増し市民満足度の向上が図れる。
292	自由提案	「全国に誇れる宮データ」を市民ロビーに設置	来庁者にPRできるよう、市民ロビーに「全国に誇れる宮データ」を掲載するコーナーを設置する。多くの市民に周知できるとともに、来庁者の待ち時間の有効活用にもつながる。
293	自由提案	行政情報センターにおいて、中核市の行政情報(予算・決算書)の収集を	行政情報センターで中核市の「予算参考書」、「事項別明細書」などを収集し、職員や市民に活用してもらう。本市の施策や事業が進んでいるか等を検討する際に充実した検討ができるようになる。
294	自由提案	会議資料の右下に「作成までの協議経過(かけた時間)」を記載	会議資料作成にどのくらい労力をかけているかがわかるように、資料右下に作成・協議の経過やそれにかかった時間を入れる。より効率的な協議や協議回数の削減を協議メンバーが心がけるようになる。
295	自由提案	防災服は防災ベスト・キャップでOK	防災服を上着・ズボン・帽子スタイルから、「ベストと帽子」スタイルに変更することで、購入費の削減と、災害時における扱いやすさ・機動性が向上する。
296	自由提案	部・次長による「新採職員等の話を聞く日」の開催	部・次長が直接、採用後3年ぐらいまでの職員が日頃感じていることなどを聞き、部の統率者として期待していることなどを話す「話を聞く日」を開催する。組織に対する安心感や仕事に対する熱意につながる。
297	自由提案	エコ通勤推進のための自家用車から自転車または徒歩通勤への切替	通勤距離が4キロ以内の職員で、自家用車を利用している職員については、自転車または徒歩通勤への自主的な変更を促す。エコ通勤に積極的に取り組んでいる姿勢を市民にアピールできる。
298	自由提案	使用料等の収納率向上のための税情報の共有化	税以外の使用料等の収納率をアップさせるには、税情報の活用が極めて重要なことから、税部門以外の使用料等の徴収担当職員を税部門の職員に併任させることとする。使用料等の徴収向上が期待される。
299	自由提案	宇都宮マラソン大会における自転車レースの同時開催	宇都宮マラソン大会の前に、ハーフマラソンのコース(2週回)でブリッツェンの選手とともにスピードを競う。自転車の普及促進及びマラソン参加者のさらなる増加が期待できる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
300	自由提案	庁舎維持管理費の削減	湯沸室、コピー室が使用されていなくても、照明が消されていないことが多いため、現行の手動スイッチから、人感センサーによるスイッチの入切に変更する。電気使用量や二酸化炭素排出量の削減につながる。
301	自由提案	LED照明で環境配慮	日常的、且つ時間や個人の事情にとらわれることなく実施できる環境配慮活動として、庁舎内の照明器具をLED化する。寿命が長く、廃棄する際の環境への負担が少なく済み、身体(眼)への負担も軽減される。
302	自由提案	名刺でチーム支援	自分が支援するチームのロゴマーク等をの小型シールを庁内にて販売し、名刺に貼付する。購入によって得られた利益を運営資金として各チームに寄付でき、対外的なPR
303	自由提案	庁内研修スケジュール等のデータベース化	グループウェアのコンテンツとして、職員を対象とした研修の日程・対象者・研修概要等をデータベース化した「庁内研修スケジュール」を増設する。より一層の周知や受講意欲の向上が図れる。
304	自由提案	「笑い」をテーマとした表参道スクエアの有効活用	表参道スクエア内の多目的ホール等を休日に利用し、2ヶ月に1回程度、定期的に芸人によるお笑いライブ、漫才等のイベントを開催する。開催日をイベントに合わせることで、他イベントとの相乗効果を図る。
305	自由提案	総合案内におけるプロスポーツチームユニフォーム着用による応援事業の実施について	プロスポーツチームに対する広報支援活動の一環として、特定日において総合案内の業務従事者がプロスポーツチームユニフォーム着用する。最小の資源投入で大きな広報効果が期待できる。
306	自由提案	エコ通勤の実施促進に向けた通勤手当の見直し	職員に支給している通勤手当の支給額を見直し、エコ通勤を実施している職員に対しより多くの手当てを支給できるようにする。CO2削減、職員の健康向上、地球温暖化対策等のPR効果がある。
307	自由提案	職員提案の見直し	主事や主任主事の研修の一環として職員提案を活用する。職員の改善意識の向上により、業務スピードや事例に対する判断の速い職員が養成でき、また、多くの職員提案により業務の効率化が進む。
308	自由提案	市民にやさしい案内表示(誘導)ラインを	市民がスムーズに目的場所まで行けるよう、エレベーターを降りてから、市民の目的誘導ライン(色分け)を設置する。市民の負担や、職員の事務(場所等の案内)の軽減される。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
309	自由提案	職場に緑を・・・	各課にオープンスペース・各個人の机の上等に、(特に夏場)、緑(植物)を設置する。僅かながらCO2の削減や、部屋の温度を下げる効果があり、環境にやさしいまちづくり等につながり得る。
310	自由提案	職場環境を見直そう	仕事業務に追われて整理整頓ができず、市民が多く来庁する部署では課題である。月に2回の整理整頓の日を設け、小さなことから始め習慣づける。また、チェック票等を各部署で作成し対応する。
311	自由提案	駐輪場における放置自転車の早期撤去について	自転車通勤の職員に協力を依頼して、市役所内の駐輪場の放置自転車の報告をしてもらい、その報告に基づき、管財課で迅速に対処する。駐輪場が有効に活用でき、景観上も望ましい。
312	自由提案	地域における現地調査活動の一斉実施について	各部局が各々地域内調査活動を展開するのではなく、地域活動をコーディネートする部署が実施主体となって事業を統括し、一斉に実施する。協働事業の効率的・効果的な実施や地域の不満解消が図れる。
313	自由提案	納付書の統一化	関係各課で様式・規格の統一化をはかり、その際に市民の方にわかりやすい納付書の作成をする。納付書と領収書を切り離して、領収書をお返しするさいに、間違っ渡してしまうミスが減少する。
314	自由提案	企業名入りスタッフユニホームの採用	企業から企業名入りのスタッフジャンパー等のユニホームを現物で提供していただき、イベントスタッフはこれを着用して事業に従事する。事業コストの縮減やユニホーム購入等の事務手続きの省略につながる。
315	自由提案	地域自治活動コンシェルジュ制度	職員の研修制度として、一定期間、自治会運営に参加し、行政の施策や制度に関する橋渡しの役割者となるものとする。自治会運営における不均衡を解消し、市民協働の推進、環境行政の施策に効果が得られる。
316	実績提案	座席の変更で仕事の効率UP	全員が窓口を向いた座席の配置から、グループ員が向き合った通常の座席配置に変更した。グループ員の認識の共有化が推進され、業務への理解を深めることができ、業務効率の改善が図れる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
317	自由提案	窓口体制の改善	短期間受付の申請の場合、臨時的に受付カウンターの特設ができるスペースを確保する。受付業務の効率、お客様の待ち時間の減少、手続きの簡素化、市民サービスの向上、事務処理の効率化にもつながる。
318	実績提案	窓口業務の効率化	現在、医療費と手当ての窓口(D11～D14)が一緒で、お客様から苦情がある。窓口が医療費・手当てと分けることで、医療申請の方は待つ時間が短縮されて、仕事も能率的になり残業も減る。
319	自由提案	内部統制の自主的なルール作り	係単位で不正や不祥事、ミス未然に防ぐための項目を洗い出してチェックシートを作成し、定期的に職員どうしが、職場の課題を話し合い、改善を図るなど、普段の業務に活用していく形で、「内部統制」を進める。
320	自由提案	水源を保護するというより、観光から楽しもう！	一般市民全体まで水源保護の意義が浸透しにくいいため、水源観光振興策を下流域が水源地域との連携で行い、水源地域を振興させて潤った財源から、水源地域の自治体自ら水源保護に誘導させる。
321	自由提案	避難場所の水道水は大丈夫？	最低限の水質チェックしかしていない上に、貯水槽を持っているため、休みの期間は水道使用量が極端に減り、水道水の質が低下してしまう。水道水の水質検査場所の重点地区として避難場所を入れる。
322	自由提案	職員提案をもっと気軽に！	職員提案は特定の人が続いて提案するにとどまっているため、アイデアを皆に話しディスカッションするような研修を行い、アイデアの閃き方や問題点をさぐって、職員提案の考え方の意識共有等を目指す。
323	自由提案	天災を忘れぬ人に愛の手を！	防犯・防災設備にあまり投資されない現況を考え、それらに力を入れている家には固定資産税を一部減免する、資産税評価額を下げるなど、インシヤルコストをかけたメリットがあるようなインセンティブをしかける。
324	自由提案	田舎の良さを音楽で！	現在、上河内地区では正午と17時を知らせる音楽がかかっているが、一年中同じであるため、定時の音楽を季節ごとに変えて、田舎の良い雰囲気をもし出す。
325	自由提案	資源ゴミの抜き取りを逆利用！	条例を整備しても、資源ごみの抜き取りがなくなることから、資源回収の零細業者を対象に、抜き取りを逆手にとって、ただで区域ごとの契約(特に抜き取りが多いところを重点的に)をする。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
326	自由提案	手軽に地球温暖化防止！	ヒートアイランドなどの原因になるコンクリート施設は、屋上や壁面緑化などが効果的だが、インシヤルコスト及びランニングコストがかかるため、太陽熱高反射塗料でお手軽ヒートアイランド対策をとる。
327	自由提案	水道水も無駄にしない！	道水の配管は各ブロックごとに区切っているが、ブロックの周縁部はどうしても水が停滞しやすいため、管末管理メーター付近にモイスターミストを設置し、ヒートアイランド対策に貢献する。
328	自由提案	草むしりは、もういやだ！	地面の土が露出している部分は、雑草が生えやすく、メンテナンスが大変になるが、土をなくすと味気なくなってしまう。チップタイを施工する事で、雑草が生えにくくなるので、草むしり等のランニングコストをおさえられる。
329	自由提案	企業契約ボランティア	ボランティアの活動は、社会貢献度が高い割りに、広く普及しないことから、企業がボランティアと契約を結び、ボランティアの社会貢献度に合わせて企業に税制優遇策や資金融資優遇策を施す。
330	自由提案	公営企業も「企業のおもてなし」を	公営企業も企業であるが、接客などの評価を受ける機会が少ない。上下水道局のサービス向上のため、覆面調査員にサービスを点数化してもらう。
331	自由提案	会議の記録を簡単に！	市役所は会議が多いが、議事録をおこすのが大変であるため、会議にマイクで自動入力できる議事録の活用を図る。
332	自由提案	ただ?!でバスに乗車??	自動車社会であるため、公共交通の利用が伸び悩んでいる。公共交通税を創設し、かわりに公共交通料金をただにする。
333	自由提案	バスの車窓から眺めて観光案内	路線バスも案内が流れるが、どこか陳腐化していてつまらないことから、ツアーレーサーを導入して、観光案内車内放送をもっと有意義にする。
334	自由提案	イスで休憩！	本庁は職員の数に対して、休憩場所が少なすぎて、仕事の能率向上の潜在力を無駄にしている。180度フラットに倒れるイスを導入し、職員の仮眠が取れやすいようにする。
335	自由提案	物品管理を簡易的に！	物品がどこに何があるのか把握するのが大変な上に、その在庫管理を行うと手間が増えてしまうため、エクセル対応のバーコードリーダーを導入する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
336	自由提案	屋外でも涼しい場所が欲しい！	エアコンが効く建物に人が移動すると、健康上もよくないし、運動不足にも陥る可能性が高くなる。ドライミストを公共施設に設置していくことで、涼しい場所が屋外の木陰以外にも増え、ヒートアイランドの緩和になる。
337	自由提案	学校もマイ箸	マイ箸キャンペーンをもったいないの精神で行っているが、今ひとつ普及していかないため、学校の箸やスプーンをマイ箸・マイスプーンにすることで、小さいうちから、認識させることができる。
338	自由提案	不法投棄、お知らせします。	不審者情報のように不法投棄情報をメール配信で知らせたり、メール登録してくれた人は、簡単にメールで通報でき、それを登録者全員に発進できるようにする。情報の集約度が高まり、また早期解決に近づく。
339	自由提案	カジュアルに市民の意見を聞こう！	一般の人のざっくばらんな意見はなかなか集まらないため、おみくじ料を払ってもらった後に、モニターやマイクに向かって、市役所のクレームや良かった事をしゃべってもらい、おみくじをお客様に提供する。
340	自由提案	公共交通にも競争を	公共交通も、業者や交通手段によるすみ分けがすすんでいるため、サービスが向上していかない。交通政策を進める上で、路線や時間帯ごとに交通形態をバス・タクシーなどに決め、業者に入札させる
341	自由提案	泉水にひと工夫	泉水はデザインも一新されたが、認知度は今ひとつである。そこで、「フレーバーウォーター」にして様々な商品展開を試み、ベースの水道水の良さに加えて、メタボ解消やエクササイズのお供としてもPRする。
342	自由提案	もっとエコ通勤にシフトしやすく	バス停近くの駐車場があり、パーク&バスライドを行っていても、駐車場がどこになっているのかが誰にもわかるようになっていないため、パーク&バスライド用の駐車場情報の開示する。
343	自由提案	宇都宮市のブランドカアップに貢献	都市計画区域が設定されていても、トータルデザインや全体的な統一コンセプトを持たせていくのは難しい。そこで、都市計画区域をある区域ごとに分け、ランドスケープデザイナーと契約する。
344	自由提案	「水」のアート	水道水に関心を持ってもらいたいが、集客力が高く話題を集めるようなものが見つからない。そこで、第2回企画展 佐藤卓ディレクション「water」で行ったような企画を、美術館と上下水道局のコラボレーションとして行う。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
345	自由提案	中心市街地全体を使って楽しいイベントを！	中心市街地全体を使ってやるイベントとして、テレビ番組「クロノス」で行っていた「逃走中」のようなゲームで、宇都宮検定のような問題を解決させながら、優勝者に賞金(宇都宮市の企業からの協賛金)を出す。
346	自由提案	「医」食住	大規模分譲が行われていても、住む人のニーズを満たす、医療施設と一緒に開発されることがないため、医療機関と住宅の連携を最初から考えた分譲を誘致する。
347	自由提案	給食レストラン	給食は栄養のバランスが高く、小学生・中学生以外の人たちも、是非食べてみたい、というぐらいに関心が高いため、給食を商売(予約制飲食店)として行う。
348	自由提案	通勤で中心市街地の景観を変えよう	中心市街地は公共交通が望ましいが、その場合は縦横無尽に各個人が移動するには、交通網が使いづらい。トヨタ i-REALを中心市街地のシティ通勤車として活用する。
349	自由提案	公共施設の壁面をカラフルにして情報発信	公共施設屋外の壁面は遠くから認識できるスペースにも関わらず、有効な活用が進んでいない。物流の在庫管理用に作ったコードを使用して情報を書き込めば、無機質な外観をカラフルに変え、デザインと併用できる。
350	自由提案	タクシー業者の選択	宇都宮のタクシーはマナーが悪いといわれているが、同じ会社や運転手に乗り続けると割り引きをし、割引数が多いタクシーほど優良と言うことで、ドライバー個人が税制優遇を受けられる仕組みを導入する。
351	自由提案	余った灯油のリサイクル	残り灯油はそのまま使うと石油ファンヒーターの故障の原因等になるため、ガソリンスタンドなどに無償で引き取ってもらったりしているが、これを役所で無料で引き取り、清掃工場の焼却用の助燃剤に利用する。
352	自由提案	河川の「里親制度」	河川の管理が、国土交通省や市になっているため、細かいところまでは管理が行き届かない。河川の管理を区域を区切り、樹木の里親制度のように、NPOやNGOに管理を委託する。
353	自由提案	グリーンプラの分別回収	環境負荷の小さいプラスチック(生分解性プラスチックなど)が製品化されているが、他のプラスチックと同様に回収・処分されているので、分別収集を検討する。
354	自由提案	落とし物を拾ってあげれば、何かいいこと起こるかな？	落とし物を拾って、交番に届けるような風潮がなくなっていることから、落とし物を拾って、落とし主が現れると、ポイントがたまる地域通貨を導入する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
355	自由提案	窓口の分類	窓口で書類の提出のみできている人と、相談を受けている人とが同じ扱いであるために、書類に不備がない人のイライラが募ってしまう。窓口を申請目的別(相談の人と申請書類の提出のみの人等)に分ける。
356	自由提案	税金一番！	住宅ローン債務者があるために、本来優先順位が高いはずの、税金や公共料金の支払いを滞らせる人がいることから、住宅ローン債務者に税金及び公共料金支払優先制限を加える。
357	自由提案	フードマイレージ別の税制	地産地消がいいことはわかっているが、なかなか浸透していかないため、食品を運んでくるのにかかる距離に応じてフードマイレージとして課税し、その税金をフードマイレージに取り組む会社に助成する。
358	自由提案	もっと飲め飲め水道水	水道水の飲用利用量が伸び悩む中で、ボトル水の重要は高まるばかりである。ウォーターマイレージをもとに、水の製造から流通までにかかるCO2排出量を算出して、水道水を蛇口で飲む事の環境貢献度をPRする。
359	自由提案	みんなでごみ拾いボランティア	ボランティア清掃の日(最終水曜日)に、環境部以外の職員は、通勤途中のほんのわずかな場所でも良いので、ごみ拾いをする。その姿をみせることで、市民に対する啓発活動にもつながる。
360	自由提案	目立てゴミ箱！	ゴミ箱がきれいに片付かないことがあり、また、目に付かないところに置かれやすいため、一番目立つところに置く。その方がゴミ箱をキレイに使うようになる。
361	自由提案	工場見学ツアー	宇都宮市が保有する工場などの施設は、迷惑施設としての捕らえられ方が大きいですが、市の保有施設の工場等をまとめて見学するツアーを提案し、ツアー会社に売り込む。
362	自由提案	学校の教材をまた使わないなんてもったいない	学校の教材の再利用と購入が混在していることから、その現状を解消し、再利用の統一化をはかる。
363	自由提案	ネットで紹介 宇都宮	宇都宮をネット上で売り込む手段が少ないため、ウィキトラベルに宇都宮の情報を書き込む。
364	自由提案	給油忘れを防ごう！	公用車の運転日報の帰庁時燃料残量の記入欄に1/3があるために、○をつけて給油しない場合がある。記入欄の1/3をなくし、給油にする

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
365	自由提案	携帯電話でみる回覧板	自治会に入っていない方や、忙しくて回覧板をみられない人がいるが、携帯電話のメール配信バージョンの回覧板があれば、様々な人たちが情報を共有することができる。
366	自由提案	駅東の今後	現在は開発が止まってしまっているが、エキュート立川のように、保育園を中に作ることで、交通の結節点にあるメリットを生かすため需要が見込める。
367	自由提案	街並景観防犯灯	各自治体ごとで防犯灯があるが、形や色がまちまちで、統一的な景観にならないため、防犯灯の規格をつくり、統一的な街並にする。LEDなどが使えれば、寿命が長くなって電気代も安くなり、光の配色も変えられる。
368	自由提案	残業短縮化	残業が多い場合のペナルティがないので、ダラダラと残業してしまう。残業代にかかった光熱費を残業代から差し引く。
369	自由提案	勤怠管理	遅刻や無断欠勤があった場合に、即座に直さなければいけないような、方針が打ち出されていないため、職場によって対応がまちまちである。その分給料をマイナスし、理由が認められた場合のみに還付する。
370	自由提案	ネットで稼げば、税収も上向き	税収増のために製造業や小売業に目が行きがちだが、設備投資額が大きいデメリットがある。ネット販売業者を増やし法人税を増やすか、楽天等のサイトに地域のページを作ってもらい、ネット販売業者を集約させる。
371	自由提案	「お箸の国の人だもの」キャンペーン	お箸を使う機会が減ってきていて、手先の器用さを鍛える場面も少なくなっている。子供たちの箸の使い方を向上させるために、おやつを箸で食べるキャンペーンを展開させる。
372	自由提案	中水普及事業	水道使用量の伸び悩みの中で、加入率向上もかんばしくない。無理に加入率をあげようとして、加入率を促進させるところと、そうでないところを取捨選択投資し、新たに中水設備事業に踏み込む。
373	自由提案	自殺する前に、あなたはみんなのために！	自殺者に自殺をするならと、自殺前にドナー登録やアイバンク登録、臓器提供、献血をするように促す。しかし、最終的には、それらに話を持っていきながら、命の大切さ等を伝えて、生きる価値を見出させていく。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
374	自由提案	水道水の使用促進策	付加価値のついた水道水が求められていることから、水道局で日本水道協会の浄水器の実証試験を行い、水道局として販売していく。安心できる浄水器を購入できることで、水道水の使用率向上に寄与できる。
375	自由提案	災害時の初動を早くせよ(水道編)	給水車に水道水を入れる際に、タンク内を洗浄してからでないと、水道水を補給し、給水場所に搬出できない。応急給水所と直結し、給水車に常に満水に入れ替えながら、応急給水に戻し、常にスタンバイ状態にする。
376	自由提案	資源の横取りに待った	条例を整備したが、資源ごみの抜き取りが、なかなかなくなる。抜き取り事例が多い自治会を重点的に、統一規格の袋を各家庭に配り、それを抜き取り業者が持っていれば、違反ということになる。
377	自由提案	森林の再生	山林の手入れが行き届かなくなり、荒れてきている。そこで、樹木の里親制度の森林区画拡大バージョンを行い、森林ボランティアでその区画の手入れをしている人には、優先的にその山の幸をとっていいようにする。
378	自由提案	森林からミルク	森林の下草刈りは、労力がかかるためにやらなくなり、森林自体の荒廃をまねていることから、下草刈りの代わりに牛(またはヤギ)にそれを食べさせ、そのミルクを売る。
379	自由提案	宇都宮餃子検定	宇都宮全体の検定だと市全体の話になってしまうので、インパクトや資格マニアの心をくすぐるには弱すぎる。そこで、宇都宮餃子会に働きかけ、「宇都宮餃子検定」を作成してもらい、更なるブランド力のアップをはかる。
380	自由提案	Eメール配信サービス	市政情報のメール配信をメインに登録する人はあまりいないため、登録した人へ天体ショー等が起きる前触れにEメールを配信し、感動を共有するコンテンツを提供することで、付随的にでも市政に関心をもってもらう。
381	自由提案	ごみステーション情報の集約	ごみステーションについての話を、場所や責任者の確認から行ったりして時間をとられるため、管理者とメール配信登録をして、メールで内容を伝えてもらうと、どこのステーションからかわかるようなシステムを構築する。
382	自由提案	オイル流出も訓練で	河川にオイルが流出した場合の対処方法を実際に行う機会がないため、環境保全課でオイルマットの実地訓練を行い、非常時に備える。水防訓練と一緒にするなど相乗効果も考慮に入れる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
383	自由提案	ベルマーク専用逡送→プリンタのインクジェットやトナーの回収専門	一番効果が大いと思われる、キャノンやエプソンのインク等のカートリッジのベルマーク回収について、逡送にインク等のカートリッジ専門の便を設けて、各職場から気兼ねなく回収できるようにする。
384	自由提案	ベルマーク回収作戦2	ベルマークの対象であるキャノンやエプソンのプリンタでないものもあるので、ベルマーク回収の観点からするともったいない。プリンタをベルマーク回収があるキャノンとエプソンに更新していく。
385	自由提案	残業コンサルタント	残業が減らないことから、残業を減らす特命を受けた職員を配置し、集中的に原因を解析し改善する。残業の短縮度合いや職員の心身面の向上度合いに応じ、残業コンサルタント職員に手当を出す。
386	自由提案	防犯ブザー	ピーピーピー等の音だと、車の盗難防止の音と違いがわからないので、小学生などが、とっさの場合に声が出せないなどの事例を踏まえて、ブザー音を「助けてー」とかの声にする。
387	自由提案	環境保全協定	環境保全協定の取組を進めていこうとしても、企業側の実質的な経営に対するメリットが見出せないと判断した企業からの協力が得られにくいいため、取組を促すだけでなく、中小企業支援策と合わせて実施していく。
388	自由提案	スポーツスタッキングでリハビリ	最近では子供や大人も、家にこもりがちになってスポーツに接する機会が減ってきている。スポーツスタッキングを福祉リハビリの視点でとらえ、様々な高齢者のリハビリやボケ防止運動として紹介していく。
389	自由提案	男子トイレをきれいに	男子トイレは、小便器の足元などが汚れていることが多いので、男子用小便器の側面に、壁に近い側に足跡の絵をつけるようにして、小便が便器外側に垂れて汚れる度合いを減らす。
390	自由提案	自衛隊に土木工事を依頼	入札で競争をさせても、ダンピング等の心配があり、中々値段設定を下げるできない。自衛隊に土木工事を発注すると、民間に発注する半額でできると報道で伝えていたので、本市の入札価格低減化に寄与する。
391	自由提案	遊んで覚えて「みや検定」	みや検定を継続的に受験率を推移させるための方策が見つからないので、遊んで検定が学べるように、ご当地ジェンガを作り、みや検定の拡充をはかる。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
392	自由提案	子育て支援	会社として取り組んでもらわないことには社員は子育てに時間をかけられない。子供を持つ親がいる会社で、幼稚園・学校等の行事への有給休暇取得率が高い企業ほど、融資額が拡大するなどの優遇策を講じる。
393	自由提案	防犯ジョギング	自宅周辺などをジョギングする人がいる中で、その行動自体を資源として生かしていない。地域の人同士で、健康増進・メタボ対策とともに、地域周辺をジョギングすることで、防犯にも寄与することができる。
394	自由提案	不法投棄対策	不法投棄される土地の所有者と不法投棄対策や処分を行ってくれるNPOなどと契約してもらい、不法投棄やゴミがなくなったら、そのクリーン度に応じてポイントを与え、そのポイントに応じてNPOに優遇を与える。
395	自由提案	散歩道	個人でガーデニングしている人に事前に申請してもらい、散歩ルートを作成して、市民の運動意欲を高める。
396	自由提案	ごみ散乱の携帯で更新するリアルタイムマップ	ごみの散乱状態を市民に通報してもらっても、現場を見ないことには、現状がつかめないため、写真もアップしてもらい、これを解消する市民ボランティアに積極的に情報を提供する。
397	自由提案	サムライ大会	剣道をサムライに見立てて、市内の大会を、各町や地区で代表をたてて、群雄割拠の戦国時代を彷彿とさせるものにして、地域のつながりとスポーツ振興に寄与する。
398	自由提案	水道のPR作戦	水道に関わる周知活動を行うにも、起爆剤になるようなものがないため、水道ぼうやのキャラクターが描かれた傘や長靴など、雨にかかわるグッズを上下水道局で販売する。
399	自由提案	特定事業場の淘汰	環境法令違反や指導に従わない特定事業場には、市の入札参加資格を失うようなペナルティなどをかける。ホームページや公告などを活用し周知も行い、市民の監視の目も厳しくしていく。
400	自由提案	泉水のPR	コンビニなどに販促をして置いてもらっているわけではないので、認知度が高まらない。地元企業の決算発表に置いてもらうようにPRする。
401	自由提案	ベンチャー促進策	ベンチャー支援策は行っているが、大きく拡大していく企業へのシフトが難しい。市がベンチャーキャピタルとなって企業にアイデアを提供し、株式を購入する。時価が上がったところで売却し、その資金で基金を創設する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
402	自由提案	世界中の貧困層の救済策	企業の支援策と企業の知名度向上策は、必ずしも連動していない。地元企業が貧困層の救済策にお金をだしたら、その分の税金免除か資金供与するように市がサポートする。
403	自由提案	イライラを知的満足度の向上に変える	経済的にもデメリットな「渋滞」は、市民の心理的にもイライラするなど、悪影響を及ぼしている。イライラを解消させるために、踏切に電光掲示板を設置し、広告や緊急情報、鉄道オタク向けの電車情報などを流す
404	自由提案	全国の派遣切りされた人たちが宇都宮市に定住させる戦略	人口減少時代を将来に控え、税収・労働力の確保に努める必要がある。全国の派遣切りされた人たちを積極的に受け入れ、さらにその人たちの居住先を人口減少地区に指定し、職住近接の状況をセッティングする。
405	自由提案	図書館のデータベース	図書館を利用するのに、普段使い慣れていない人には、何の本を借りていいのかわからない。貸し出しの人気ランキングを表示することで、実際に何が読まれているかがわかり、何か借りようとしている人の参考にもなる。
406	自由提案	不法投棄対策に企業レベルの協力を	不法投棄は、案件が大きい場合に地域として取り組んでも対処が難しく、行政の代執行だと税金を使用しなくてはいけなくなる。不法投棄を自主的に回収処分を行った業者への税制を優遇する。
407	自由提案	不法投棄情報収集手段を様々な角度から募る	防犯パトロールやスクールガードに合わせて、不法投棄情報を収集する。釣り人など不法投棄されやすい場所に日常的に出入りする人を探して、その人達からも情報収集する。
408	自由提案	全市一斉清掃の周知にカレンダーの活用	全市一斉清掃をカレンダーに印刷してもらうようお願いすることで、市民が日常的に気がつくように周知浸透をはかることができる。
409	自由提案	不法投棄と健康増進のコラボレーション？	不法投棄監視をウォーキングやジョギング、犬の散歩をしている人に手伝ってもらう。情報は健康の観点からスポーツ振興課で行ってもらい、散歩の健康法の講義と共に、不法投棄と野焼きの通報講習会をする。
410	自由提案	不法投棄のワナをしかける	不法投棄の監視カメラをさけるように投棄されてしまうので、効果的な行為者の特定にいたらない現状がある。不法投棄しやすい場所をあえて作り、それを囿にして隠しカメラで狙い打ちにする。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
411	自由提案	大企業に不法投棄を解決してもらおう	不法投棄されている場所を大企業に購入してもらい、適正状態に回復後、それにかかった費用や面積・産廃処理量を勘案して、それに見合う敷地面積を大規模小売店舗法の上限面積に上乗せして許可を与える。
412	自由提案	本庁駐車場にあるどんな車を言っているの？	本庁駐車場にある自動車の移動を放送する際に、ナンバーだけを呼んでいるために、本人が自分の車であると気付かない場合がある。メーカー・車種・カラーも通知したほうが本人が気がつきやすい。
413	自由提案	このメールは誰宛て？	「課」あてのメールの責任者などを決めて管理していかないと、誰にも読まれないメールがたまってくるなどの問題がおきてくる。庁内LANのメールは全て個人宛てにすることで、所在の責任をはっきりさせる。
414	自由提案	【保存版】資源とごみの分け方・出し方をホームページにPDFで掲載する	現在、冊子でできているが、広く市民には行き届いていないため、ホームページに掲載すること、及び、市外からの転居者に周知することで、ごみの適正処理がさらに推進される
415	自由提案	案内表示はさらに見やすく	本庁を訪れた際に、各課のプレート(黒地に白)があるが、文字の認識が近くまでいかないとしづらい。案内表示板や各課のプレートを表示の設置場所、レイアウト、色彩などを見やすいものに見直す。
416	自由提案	車庫シャッター一面の有効利用について	消防署・分署の車庫のシャッター外面は現在無地であるが、住宅用火災警報器の設置促進や防火標語等を書くことで、市民に対して火災予防及び消防全体のPRできる。
417	自由提案	交通事故の抑止運動について	車両運行中は、昼間でもライトを点灯することにより、自己車両の存在を周囲の運転者や歩行者に知らせて注意を喚起する。車両運転者に安全運転の再認識を図り、行政の交通事故防止の積極的な取組をPRできる。
418	自由提案	応急手当講習テキストのダウンロード	救急指導の際に手渡す応急手当講習テキストを市のHPからダウンロードできるようにする。欲しいときにいつでも何処でも印刷でき、事前に印刷して学習することもできる。受講しない市民もテキストを入手できる。
419	自由提案	消防訓練等(救急指導)の受付ネットワークの構築について	消防訓練等(救急指導)をパソコンに入力、訓練内容の記入様式を定め記入、管轄署へメール送信し効率化を図る。どこの消防署、分署でも消防訓練等の受付業務が行え、担当者・届出者は時間を有効活用出来る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
420	自由提案	来署者に対し、宇都宮を紹介したパンフレットを配布する。	消防には消防関係書類の提出をはじめ、道を尋ねるために来署する人も多いため、宇都宮を紹介したパンフレットを来署した人に配布し、宇都宮市のPRを図る。配布した周囲の人たちへもアピールできる。
421	自由提案	市民が死亡した際の手続き場所の集約化	死亡者の親族が市外在住である場合、滞在中に全ての手続きを終えるよう①ワンストップ窓口において手続きができるようにする。②死亡後の手続き用パンフレットを作成し、届が提出された際に渡す。
422	自由提案	定住者招致のための地区の紹介ツール作成	市のホームページにおいて「宇都宮に住んでみたい皆さんへ」といったカテゴリーを設ける。閲覧が不得意な方向けにパンフレットを作成。地域の特長をアピールすることで住んでみたいと思わせる。
423	自由提案	パソコンのACアダプターをコンセントから抜いて帰宅で電気料金削減	終業時に個人パソコンのACアダプターをコンセントから抜いていないため、①タップ付きのコンセントに交換するか、コンセントを卓上に移動②コンセントを抜くことを呼びかけ③節電の周知
424	自由提案	市制に関するお知らせメールの新設・活用	・希望者(登録者)に広報発行日に「広報うつのみやが発行された」旨のメールを配信するサービスを行う。PCを持たない市民に対しては、FAXや自動発信の電話によるお知らせも考えられる。
425	実績提案	センター外事業従事時の搬入物(掲示板)のコンパクト化	センター外での事業が頻繁にあるが、事業参加者への周知用配布物の掲示板を平面にし他の書類とともに、コンパクトに搬入できるものを作成。A4サイズで運べ、会場で組み立てれば三角掲示板になる。
426	自由提案	先進地視察情報の共有化	各課ごとに、先進地視察が行われているが、重複した調査や、自治体を訪問することがある。共通帳票キャビネットに分野ごとの一覧表を作成することで効率的な先進地視察ができる。
427	自由提案	電子稟議自動通知システム	文書管理システムにおいて電子稟議を行う際に、決裁者や回議者は、システムにアクセスしないと順番が回ってきたことがわからない。起案ボタン等を押すと、次の回覧者に自動的にアイコンが表示されるようにする。
428	自由提案	業務委託事後評価情報の共有について	コンサルティング委託業務において、成果や担当課の評価等を共通帳票キャビネット等に格納し情報の共有化を図る。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
429	自由提案	メリットアピールで自治会加入促進	ムダに会費を払いたくないという未加入者に対して、期間限定で無料で加入いただき、メリットを知らせることで、加入促進につなげる。さらに、秋の防災シーズンには、危機感にアピールする。
430	自由提案	駐車場の混雑状況をタイムリーにお知らせ	正面玄関前の駐車場の「満車」「空車」の表示を映像等で宇都宮市のHPに掲載し、携帯電話からのアクセスで生の情報が確認できるようにする。
431	自由提案	クールビズについて	全庁的でなくても、課やグループの決定事項として、ワイシャツの代わりにポロシャツを着用する。
432	自由提案	室内運動靴	室内履き様の運動靴を自己負担で用意し、仕事の能率をあげる。庁舎専用なので、汚さず、移動にも、足の負担も軽い。
433	自由提案	待ち時間にジャズの街「うつのみや」をPR	電話の保留メロディーをジャズにして宇都宮らしさを発信していく。
434	自由提案	来庁者へのサービス向上と庁舎内施設の利用促進	エレベーターの内扉に、来庁者が共通に利用する出口やレストラン、展望室、売店、喫茶店、授産品販売所、トイレ、ATM、バス停・タクシー乗り場等の方向を示す。(B1階、1階、16階分)
435	自由提案	(庁内)アンケートシステムの構築	事業等を実施・見直す上で、アンケート調査等を行うことがあるが、庁内LAN(イントラネット)において、庁内アンケートシステム(アンケート様式は共通フォーマット)を構築し事務の効率化を図る。
436	自由提案	もっと、市民に顔と名前を知ってもらおう!	席辞表に職員の顔写真を載せる。併せて、席辞表を大きくすると年配者の市民にとっても見易くなり、目立つこととなる。
437	自由提案	全てのトイレの洋式化及びウォッシュレットの設置	全庁舎のトイレの様式化を図り、ウォッシュレットを設置することでトイレトペーパーの使用量の削減につながり、トイレトペーパーの経費の削減にもつながる。
438	自由提案	旅費定額表以外のものについての旅費内訳書の明示	旅費定額表に掲載されない、旅行頻度の高い都市(〇〇市役所)の旅費内訳書を旅行定額表のようなマニュアルとして手引書に掲示する。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
439	自由提案	公共施設適正配置に関する市方針や公共施設・主要事業等の配置マップの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の適正配置に関する庁内方針の策定 ・公共施設(現状・計画等)配置マップの作成
440	自由提案	庁内段差の解消	地下1階の印刷室や6階バスター室には、出入り口に若干の段差がある。入り口の床部分にある段差を撤去し、フラットにするか、現在設置されているものより更になだらかなスロープがついているものと交換する。
441	自由提案	職員の『こころのバリアフリー』を育むキャップハンディ研修の実施	庁内及び周辺で高齢者・身体障害者等の疑似体験を取り入れた研修を実施することにより、障がい者・高齢者の状態を理解することで職員のより一層の『こころのバリアフリー』意識向上を目指す。
442	実績提案	チェックリスト活用によるミスの軽減	告示を必要とする一般競争入札の執行伺時にチェックリストを作成して、多重チェックを実現し、確認機能を強化した。ミスの軽減のほか、担当者以外の職員も問合せに対応できる。
443	自由提案	苦情・クレームのデータベース・共有化	アクセスを使ったデータベースを作成し、データの共有化を図ることにより、過去と同様事例が再発した際に、当時の処理経過を迅速に検索することができ、速やかな処理が期待できる。
444	自由提案	職員ニコニコ中心市街地ホクホクーポン	市内の商工会等と協力し毎月第1, 3水曜日にのみ使用することの出来る割引クーポンを発行し、市役所の一階ロビーに自由に持っていけるように置いておき、仕事帰りに中心市街地にを利用する手伝いをする。
445	自由提案	職員席配置のフラット化	職員席の配置を現在のルール(年齢順, 職位順)に囚われない各課の実情, 課題に応じて自由配置することにより, 業務効率を優先した職員配置となり, リベラル, フラットな職場風土の醸成につながることを期待される。
446	自由提案	財務関係事務のルール徹底による事務の効率化	財務事務処理の実情に応じたマニュアルを整備し, 独自ルールの撤廃と全庁ルールの統一化を図る。事務処理上, 特にミスしやすいケース等については, 全庁掲示板での「事務処理ミス発生警報」に事例を掲載する。
447	実績提案	地域行政機関窓口における受付方法の見直しと統一化	通常期, 繁忙期における受付方法の見直しと統一化, 自動発券機の導入(豊郷・姿川地区市民センターに設置)により, 顧客の待ち時間の縮減, 順番のトラブル防止, につながった。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
448	実績提案	職員動線の見直し	地域行政機関ごとに職員側の動線の現状を評価し、あるべき姿を反映させた事務室レイアウトを提案した。その提案を元に各施設でレイアウト変更を実施することで、窓口業務の効率性の向上につながった。
449	実績提案	部内掲示板の活用	多くの共通事務を実施している地域行政機関の職員がマニュアルなどの最新情報を随時正確に得るためのシステムがなかったため、部内掲示板(庁内LAN)を新設し、窓口業務の効率化の向上につながった。
450	実績提案	窓口ノウハウ集の作成と共有化	それぞれの施設のノウハウを共有化するシステムを構築した。各施設の『工夫』を定期的に抽出し、部内掲示板へ掲出し、全施設での情報の共有化を図り活用することで、より事務処理の効率化の向上につながった。
451	実績提案	窓口挨拶・声掛けモデルの作成	「おもてなしの向上」と接客トラブルの解消を図るため、地域行政機関窓口における様々な対応ケースを想定した『窓口挨拶・声掛けのモデル』を共有し、市民対応力、事務処理能力の向上につながった。
452	実績提案	地域行政機関窓口事務総量管理と職員配置定数	地域行政機関の窓口事務については、事務総量を管理し、適正定員の算出及び定員管理を実施した。この仕組みにより、利用者の待ち時間など各地域行政機関の量的なサービスの均一化が図れるようになった。
453	自由提案	「仕事かわら版」について(職場紹介)	職場個々の組織ニーズを把握し、所属長及び職員に提供する仕事かわら版を作成し、所属についての「組織の顧客・果たすべき役割」「業務内容」「直面する課題」「求める人物像等」を整理し、全庁掲示板に掲載。
454	実績提案	滞納整理事例研究会の開催で滞納整理のスキルアップと事例集(マニュアル)作成	滞納整理の実務について、特に税務経験3年未満の職員を対象にし、税に精通した経験の長い職員が手法を整理し事例の共通認識を図る。また、回数を重ねることで、人材育成やマニュアル化が図れる。
455	実績提案	出張呼び出し相談で、滞納者との接触機会の拡大	市内在住者については滞納早期の内に納税相談を実施し分納等の成果を上げてきたため、市外在住者についても、対象者が多く開設効果の見込める東京都内に会場を設けて呼出相談を行った。
456	実績提案	市税口座振替依頼書を市ホームページからダウンロードできるようにする。	口座振替の促進を図るため、市ホームページから市税口座振替依頼書及び申し込み用封筒をダウンロードして、申込みが出来るようにしたことにより利便性の向上が図れた。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
457	実績提案	過誤納返還金支払調書等をエクセルで作成	過誤納返還金支払調書及び一部の還付(充当)調書については、手書きによる調書作成を取り止め、エクセル様式で調書作成する。誤記や、調書の発色が薄いため作成し直しなどの削減が図れた。
458	実績提案	「みやナビ2009」(コンパクトデータ集)によるシティセールス	宇都宮市を売り込むには宇都宮のことを知る必要あるため、本市の基礎的なデータ・特性・豆知識等について記載したデータ集を作成し、外部への提供などを通して本市のシティセールスや、ブランド戦略に寄与することができる。
459	自由提案	スイッチオフデーの曜日の変更	スイッチオフデーを水曜日から金曜日に変更することにより、スイッチオフデー参加率が増えるのではないかと推測される。
460	自由提案	庁内版 人材バンクの創設	3000人を超える職員の中には、特殊な専門知識や技術を有する職員が相当数いると考えられるため、各課の事務事業遂行に必要ながあれば、部署を超えた応援を行うデータベースを作成し、「人材バンク」を形成する。
461	自由提案	庁舎内の全面禁煙	市役所庁舎内を全面禁煙にすることで未成年者への抑止効果と、市民をはじめ、職員の健康被害が改善できる。
462	自由提案	市民メール登録制度(アイデア協力員の募集)	市民のアイデアや斬新な提案などを施策に反映するため、事前サンプリング用にHP上で「アイデア協力員」としてメール登録をし、必要なときにアイデア募集ができるシステムを構築。
463	自由提案	産休前・復職前面談制度を導入し、休暇取得中・復職後の不安を解消	市役所職員の産休・育休取得について、産休・育休をとる職員と、上司(係長等)、人事課担当者の3者で産休前・復職前面談を実施。上司や職場の理解が進むことにより、復職後、職場にスムーズになじめる。
464	自由提案	各課が実施する企業表彰事業を一元化し、アピール力UP!	より効果的な事業実施を目指して、平成20年度から、商工振興課の「雇用優良事業所表彰」と合同で表彰式を実施しているが、企業向け事業における本市の窓口機能(部門)を明確化し、各課の表彰制度を一元化して実施。
465	実績提案	新型インフルエンザへの迅速な対応	新型インフルエンザについて、日本語を含む6か国語でパンフレット「新型インフルエンザの受診と相談のお知らせ」を作成し、外国人向け生活情報紙の発送先に送付した。

No.	提案の種類	提案テーマ	要約
466	実績提案	「多重債務者早期発見・窓口対応マニュアル」の作成・配布について (「多重債務問題」の理解促進, 解決促進)	「多重債務者早期発見・窓口対応マニュアル」を作成し, 多重債務者と接触機会のある関係課の窓口職員に配布し, 債務整理後の生活再建へ向け, 関係課との間で支援体制を強化できる。
467	自由提案	新聞購読一覧表(庁内)	各課がどの新聞を購読しているかがわからず, 記事の掲載の確認等に手間がかかることがある。庁内各課が購読している新聞を一覧表にして連携を図る。
468	自由提案	狭あい道路の整備	狭あい道路の拡幅整備について, 各自治会等と話し合いの場をもって, 整備の緊急性の高い道路, 後退の進んでいる道路の確認, 整備計画の提案など, 地域と一体となった整備を行なう。
469	自由提案	健康講座の効果的な開催について	「笑う健康講座」の参加について, 勤務時間外の開催とし, 当日の参加も可能とする。なお, 超勤対応なしとする。
470	自由提案	行政改革の効果的な推進のための職員の意識改革について	全庁的な超勤の削減に, 全職員の意識改革を推進する必要があるため, 民間企業の現場の方を講師に迎え, 全職員を対照に講座(研修会)を実施する。